Hisense

ConnectLife
アプリタウンロ ード

取扱説明書

保証書付き

6ドア冷凍冷蔵庫 家庭用

品番 **HR-FH50S**



安全上のご注意	1
ご使用の前に	3
冷蔵庫の使い方	5
冷蔵室	7
野菜室	10
急凍室 冷凍室	11
製氷室(自動製氷機)	12
各機能の使い方	14
Wi-Fiネット接続	16
ConnectLifeの使い方お	17
お手入れ	21
こんなときは	25
故障かな？	26
仕様	29
アフターサービスについて	30
保証書（出張修理）	裏表紙

お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」（1，2 ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に保管してください。
á 本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

表示の分類

本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

⚠ 警告	人が死亡したり、重大な損害を受ける可能性がある内容を示します。	⚠ 注意	人が負傷したり、物が破損する可能性がある内容を示します。

図記号の意味

⃠ してはいけない内容を示します。	❗ ⏚ 必ず実行しなければならない内容を示します。

⚠ 警告

電源プラグ・コードについて

⃠ **電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない。**
●火災や感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込み、傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使わない。
●火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。
●感電やけがの原因になります。

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。
●火災や感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。
●湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

❗ **電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使用する。**
●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火・感電の原因になります。

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む。
●感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。
●感電の原因になります。

長期間使用しない場合は電源プラグを抜きドアを開け乾燥させる。
●乾燥不十分の場合、冷却器の腐食で冷媒漏れのおそれがあります。

お手入れの際は電源プラグを抜く。
●感電の原因になります。

⃠ **自動製氷機の給水タンクには、水道水以外の液体（お湯、ジュース、お茶、牛乳、薬品など）や、飲料水として適さない水を入れない。**
● 雑菌やカビの繁殖、有毒物質の混入により健康を害する原因になります。また、機器の破損や故障の原因になります。

設置について

⃠ **屋外や軒下など水がかかる場所には設置しない。**
●絶縁が悪くなり、火災や漏電の原因になります。

冷蔵庫の周囲のすき間は開ける。
●冷媒が漏れると滞留し、着火の原因になります。

❗ **水平で丈夫な床に設置し、調整脚でしっかり固定する。**
●冷蔵庫が動いて移動する場合があり、けがをするおそれがあります。

地震の際の転倒に備え、転倒防止処置をする。
●転倒して、けがの原因になります。
P3転倒防止処置の工事費は本製品の価格に含まれていません。

⏚ **湿気の多い場所、水気のある場所に設置する際は、必ずアース（接地）・漏電遮断器の取り付けをお買い上げの販売店に相談する**（アース工事費は本製品の価格に含まれていません）
●取りつけないと、漏電して、感電の原因になります。

⃠ **車庫や小屋などでは使用しない。**
●小動物等によって配線を傷つけられるおそれがあり、感電、火災の原因となります。

使用について

⃠ **修理技術者以外は、絶対に分解、修理、改造をしない。**
●発火や異常動作による、火災や感電の原因になります。

ドアにぶらさがらない、のらない、本体の上にのらない。
●けがの原因になります。

冷蔵庫の上に絶対にものを置かない。
●振動で落下するなど、けがの原因になります。

本体や庫内に水をかけたりしない。
●ショートによる火災や感電の原因になります。

庫内に引火しやすいものを入れない。
●感電や引火、爆発の原因になります。

薬品・学術試料などを入れない。
●温度管理の厳しいものは保存できません。

本機に爆発の可能性のあるもの、たとえば、可燃性の高圧ガスが充填されているスプレー缶などは入れない。
●爆発の原因になります。

⚠ 警告

使用について（つづき）

可燃性高圧ガスが入ったスプレー缶のような爆発性物質を入れない。

使い方が慣れていない体の不自由な人や子どもなどは、安全のため、保護者の元で使用する。
● けがの原因になります。

脱臭器、霜取り器などすべての電気製品を入れない。
● 冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花による着火、着火による爆発の原因になります。

スプレー缶を近くで使わない。
● 感電や引火、爆発の原因になります。

都市ガスなどのガスが漏れたら、電源プラグに触れたり、冷蔵庫に触れたり、冷蔵庫のドアを開けたりせず、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気をする。
● 感電や引火、爆発の原因になります。

本体の冷却回路（配管/本体背面など）を傷つけない。万一、冷却回路を傷つけたときは、窓を開けて換気し、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターに相談する。
● 可燃性冷媒を使用しているため、感電や引火、爆発の原因になります。
● ショートによる火災や感電の原因になります。

冷凍室・急凍室内についた霜は、刃物やアイスピックなど、金属の鋭利なもので取らない。万一、傷つけたときは窓を開けて換気する。
● 発火、爆発、けがの原因になります。

液体の入った容器は必ずふたを閉める。
● こぼれると絶縁不良となり、火災の原因になります。

自動ドアや火災報知器などの自動制御装置の近くでは使用しないでください。

病院や医療用電気機器のある場所では使用しないでください。（無線ネットワークからの電波が、自動制御装置や医療用電気機器に影響を与え、誤動作や事故を引き起こす可能性がある）

ペースメーカーを装着している場合は、冷蔵庫から15cm以上離れるか、冷蔵庫の無線モジュールのスイッチを切ってください。（無線ネットワークの電波がペースメーカーの作動を妨害する可能性がある）

異常を感じたり故障したとき

電源コードが破損した場合、プラグが異常に熱い、電源コードに深い傷や変形がある、焦げ臭いニオイがする、ビリビリと電気を感じるなどの場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理依頼をする。
● 発煙・発火・感電の原因になります。

⚠ 注意

使用について

冷凍室・急凍室にビン類やカン類を入れない。
● 中身が凍って膨張したり、割れて飛び散るおそれがあります。

⚠ 注意

使用について

棚より前にはみ出して、ものを置かない、またドアポケットに入りきらないものは入れない。
● 落下して、破損やけがのおそれがあります。

冷凍室・急凍室の食品、とくに金属製の容器、氷など、ぬれた手で触らない。
● くっついたり、凍傷になるおそれがあります。

異臭がしたり、変色した食品は食べない。
● 腐敗による病気のおそれがあります。

ガラス棚に強い衝撃を与えない。
● 割れてけがのおそれがあります。

製氷皿上部の機械部分に触れない。
● けがの原因になります。

製氷が停止しない場合は製氷皿を引き出さない。
● 故障のおそれがあります。

他の人が冷蔵庫に触れているときは、ドアを開け閉めしない。
● 手や指をはさむおそれがあります。
● 故障のおそれがあります。

ドア開閉の際に周囲（壁や家具）にぶつからない様に注意する。
● けがの原因になります。

本機で子供が遊ぶことのないように注意する。
● けがの原因になります。

お手入れについて

冷蔵庫底面と床の間に手や足を入れない。
● 鉄板の断面でけがをするおそれがあります。

背面のコンプレッサーや配管に触れない。
● やけどのおそれがあります。

本体内部のお手入れに塩素系、酸性タイプの洗浄剤は使用しない。
● 本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガスが発生し、健康を害すおそれがあります。

移動・運搬について

傷つきやすい床の上では、保護用の板を敷く。
● 床を傷めるおそれがあります。

調整脚で、丈夫で水平な床面に固定する。
● 冷蔵庫が動いたり倒れたりするおそれがあります。

運搬のとき、運搬用ハンドルを持って2人以上で運ぶ。作業用保護手袋を着用してください。
● 手が滑って怪我をするおそれがあります。

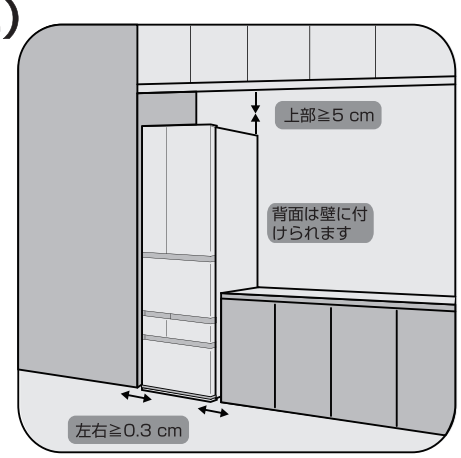
廃棄・リサイクルについて

リサイクルの際は、必ずドアパッキンをはずす。
● 幼児が閉じ込められるおそれがあります。

廃棄するときは販売店や市町村に引き渡す。
● 放置すると冷媒が漏れ出し、火気により発火・爆発のおそれがあります。

ご使用の前に

1 設置場所（次のような場所に設置してください）



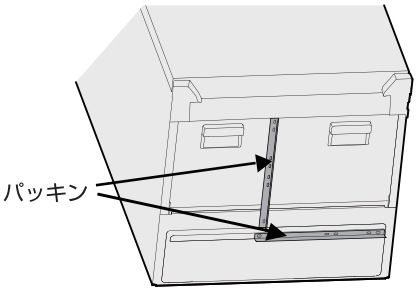
- **しっかり安定し、水平で丈夫な床に**
  床がじゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材の場合、丈夫な板（1㎝厚以上）を敷いてください。
- **熱気・直射日光の少ないところ**
  冷却力の低下や、電気代の増加を抑えます。
- **湿気が少なく、風通しのよいところ**
  さびや、結露の発生を抑えます。
- **本体の周囲に放熱のための最小必要スペースを開けられるところ（右図）**
  放熱による空気の流れで、周囲の壁が汚れ変色することがあるのでご注意ください。

型番	左右	上部
HR−FH50S	0.3cm以上	5cm以上

お願い：冷蔵庫の背面は壁に付けられます。
振動音や、湿気が多いときの背面の結露、壁や壁紙の変色汚れが気になるときは、壁から離して（2cm以 上）ください。
床面の凹凸、キャビネットの変形、製造・設置誤差などを考慮し、左右の隙間は0.5cm以上をお勧めします。

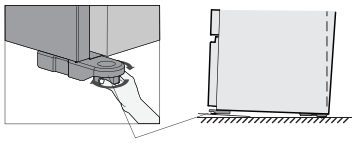
製品は底部放熱であり、底部のパッキンを取り外さないでください。冷却効果を確保するために、冷蔵庫の底部を清潔に保ってください。そのため、毎年設置のところのほこりやゴミを除去することをお勧めします。排熱のため、空気の流れがあります、故障ではありません。

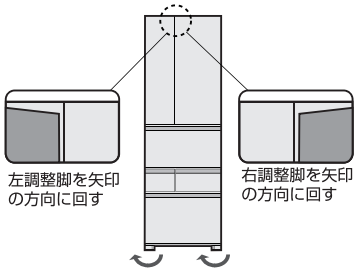


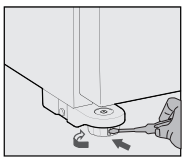


2 調整し、固定する

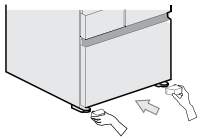
- 前面左右の調整脚を時計方向に回して床につけ、冷蔵庫が揺れないようにしてください。
- ドアが下がっている場合、下の図を参考に調整脚を回して、調整してください。
- 調整後、左右の脚カバーを取り付けます。







手で調整脚を回すことができない場合、刃厚0.8mmのマイナスドライバーを調整脚の隙間に差し込んで回してください



脚カバーを取り付ける

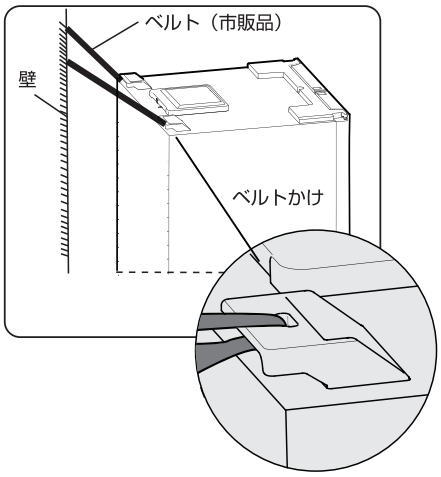


■ 数日後、再度確認し、調整する

- 食品の荷重や床面材料の強さにより、数日後ドアの下がりが生じる場合があります。その場合は再度調整をしてください。
  両側の脚カバーを取り外します。
  ドアが下がっている場合、上の図を参考に調整脚を回して、調整してください。
  調整後、脚カバーを再度取り付けます。

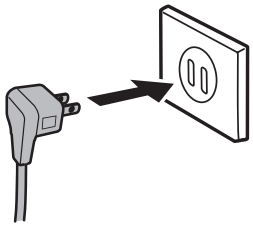
■ 地震に備えた転倒防止対策のおすすめ

- 地震などで倒れないように、固定することをお勧めします。
- 背面上部にあるベルトかけ（2か所）にベルトを通して、丈夫な壁や柱に固定します。
- ベルトは市販品を使用してください。（ベルトのサイズ規格：幅26mm以下、厚さ7mm以下）
  転倒防止処置の工事費は本製品の価格に含まれていません。



ご使用の前に（つづき）

3 電源プラグをコンセントに差し込む



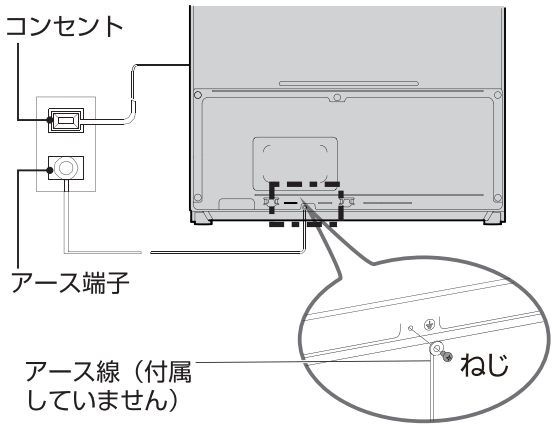
- コンセントは単独で差し込んでください。（交流100V、定格15A以上）
- 電源を入れると、冷蔵庫本体の表面が熱くなることがあ りますが、異常ではありません。
- 電源プラグを抜いたときは、10分以上経ってから差し込んでください。

4 アースについて

- 土間、洗い場、地下室など。特に水気や湿気の多い場所で使うときは、アースのほかに漏電遮断器の設置が義務付けられています。設置については、お買い上げの販売店にご相談ください。
  温泉地域、工場地域での使用は、空気中の成分によっては配管の防錆処置が必要な場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

- **コンセントにアース端子がある場合**
  アース線をコンセント側のアース端子と冷蔵庫背面下部の記号（⏚）の近くにあるアース接続ねじに接続してください。アース線（銅線直径1.6㎜）をお買上げの販売店、ホームセンターなどでお買い求めください。

- **コンセントにアース端子がない場合**
  お買い上げの販売店、または、電気工事店に依頼して、アース工事をご依頼ください。アース工事および関連費用は本製品の価格に含まれていません。



⚠ 警告	
	● **水道管、ガス管に接続しないでください。** 感電や爆発の原因となります。 ● **電話線や避雷針のアースには接続しない。** 感電の原因になります。 ※法令などで禁止されています。
	● **電気工事士の有資格者以外、絶対にアース工事をしない。** 感電の原因になります。

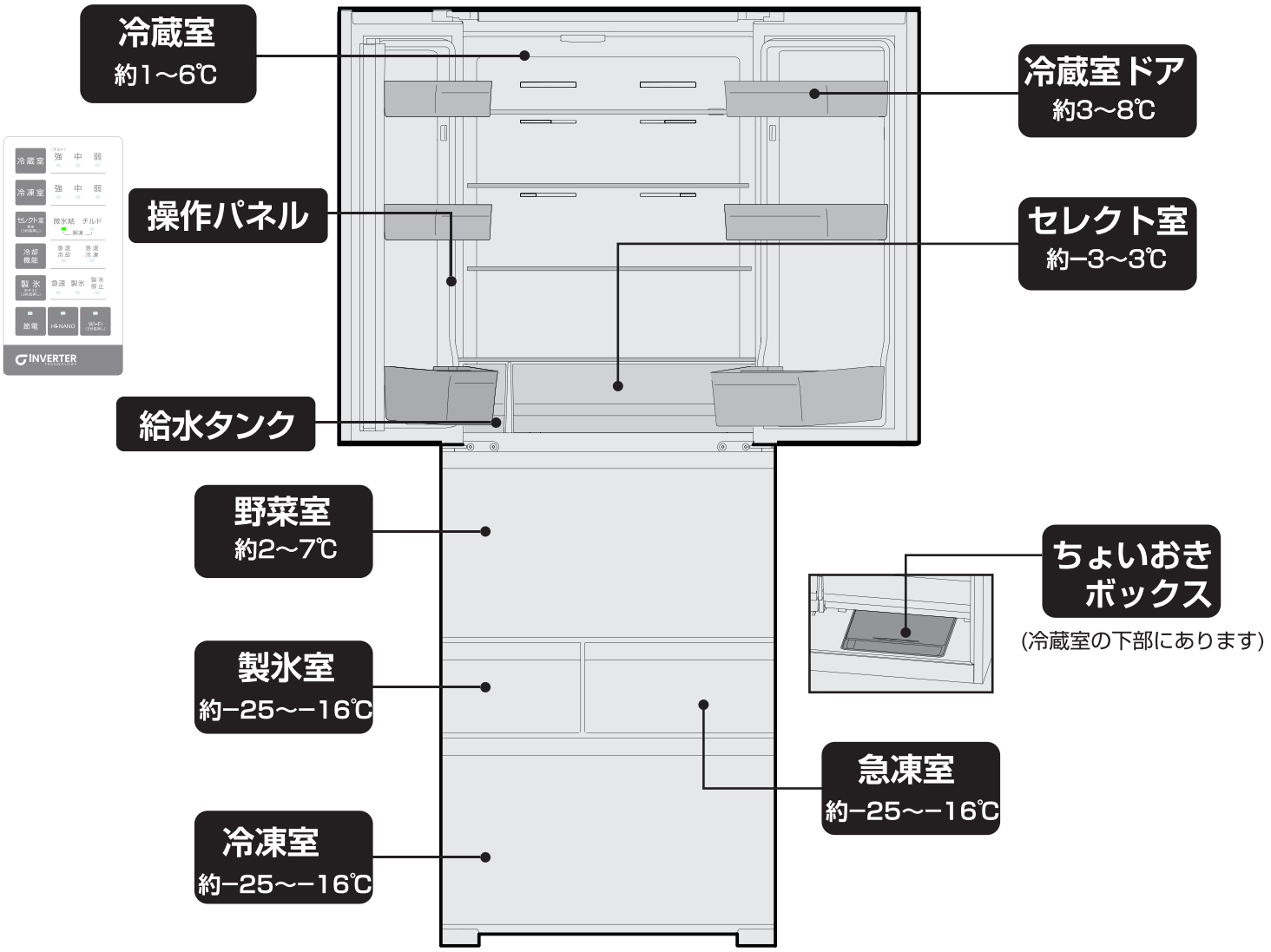
5 使い始めは

- 使い始めはプラスチック臭がする場合があります。気になるときは部屋の窓を開けて換気してください。
- 冷蔵庫の中を掃除する場合は、湿らせた柔らかい布で拭いてください。（☞ 21～24ページ）
- 給水タンクと貯氷ケースを洗浄し、自動製氷機を「おそうじモード」で洗浄してください。
  (☞12、23、24ページ)
- 冷蔵庫を清掃するとき、レールの接触面やレールに付着した潤滑剤を拭き取らないでください。

6 庫内の冷却がはじまります

- 冷蔵庫の周囲温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに約4時間程度かかります。夏場など暑いときはしっかり冷えるまで24時間以上かかることがあります。
- はじめは大きい運転音がしますが、冷えるにしたがい小さくなります。
- 電源を入れた状態でドアを開けたままにするとアラーム音が鳴りますが、ドアを閉めると止まります。

冷蔵庫の使い方



各室の温度は、基準となる周囲温度が32℃で、食品を入れず、冷蔵庫のドアを閉めた場合に異なる設定で各室で設定できる温度の目安です。
食品の収納状態やドアの開け閉めなどにより温度は変動します。

*本書のイラストと実際の製品では、形状が異なる場合があります。

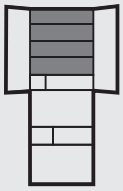
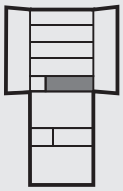
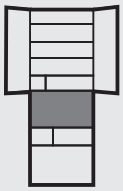
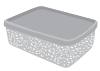
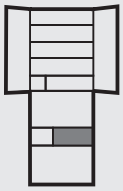
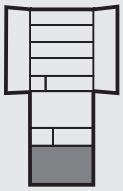
ドアアラーム

ドアが開いた状態が1分以上になると、下表のようにアラームが鳴り、ドアが開いていることをお知らせします。
冷蔵室、製氷室、冷凍室(野菜室、急凍室は除く)のみがドアアラーム機能があります。

ドア開放時間	1分後	2分後	3分後
アラーム	ピーッ（5回）	ピーッ（5回）	ピーッ（連続）

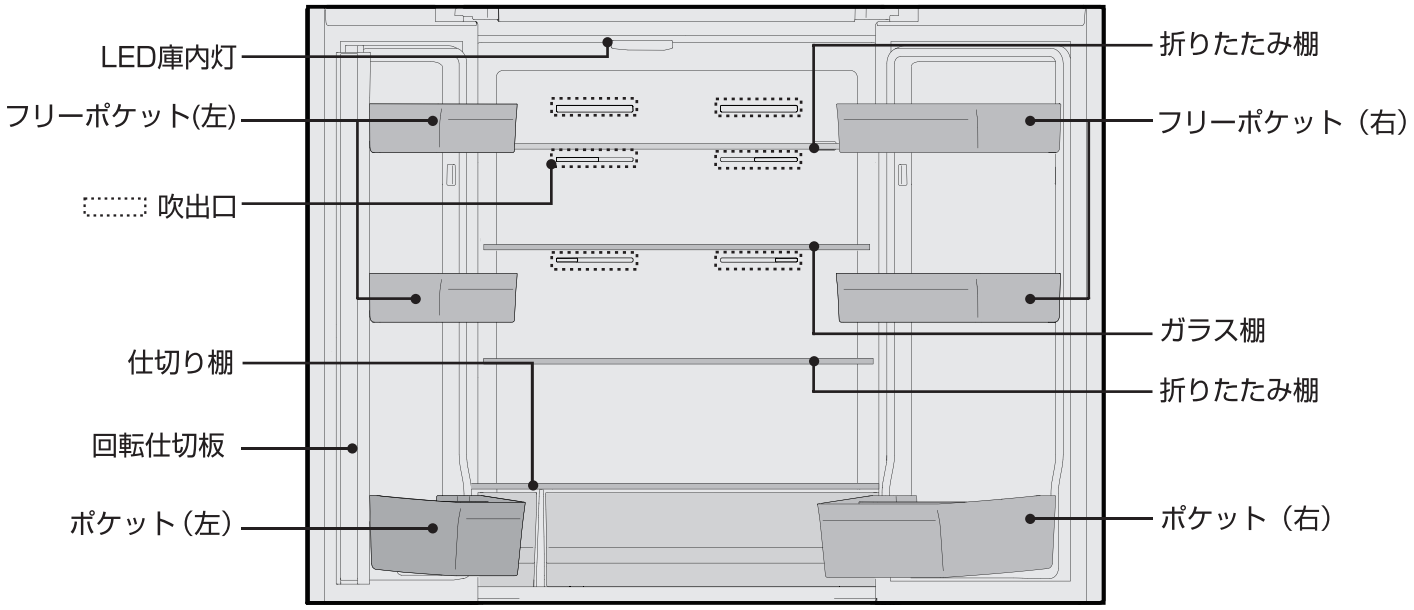
冷蔵室ドアを10分開けておくと、冷蔵LED庫内灯が消えます。

冷蔵庫の使い方（つづき）

<table>
<tr><th colspan="3">保存場所</th><th>おすすめ食品</th></tr>
<tr><td rowspan="2">  </td><td rowspan="2">冷蔵室</td><td>棚+ドアポケット</td><td>  サラダ
  ケーキ
  牛乳
  たまご
  調味料
  とうふ
  飲み物（2L）</td></tr>
<tr><td>ちょいおき
ボックス</td><td>  チョコレート
  袋入り調味料
  フェイスパック
  冷却ジェルシート</td></tr>
<tr><td rowspan="2">  </td><td rowspan="2">セレクト室</td><td>微氷結
−3 − 0℃</td><td>  精肉
  鮮魚
  さしみ</td></tr>
<tr><td>チルド
0 − 3℃</td><td>  発酵食品
（漬物、味噌）
  乳製品
（チーズ、バター）
  ハムスライス</td></tr>
<tr><td>  </td><td colspan="2">野菜室</td><td>  飲み物
（2L）
  米
  野菜
  果物</td></tr>
<tr><td>  </td><td colspan="2">急凍室</td><td>  ご飯（弁当）
  マッシュポテト
  手作りプリン
  下茹で野菜
  カレー
  コロッケ</td></tr>
<tr><td>  </td><td colspan="2">冷凍室</td><td>  アイス
  氷
  冷凍食品
  精肉
  ご飯
  パン
  生餃子</td></tr>
</table>

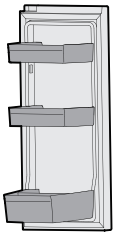
食品はすき間をあけて保存してください。
においの強い食材はラップをすることをお勧めします。

冷蔵室



ポケット

小物、たまご、缶飲料、ペットボトル、牛乳パック、調味料等の保管に最適です。

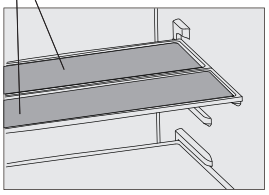


- ポケットは清掃が必要な場合、取りはずすことができます。
- ポケットより前に飛び出して物を置くと、ドアが閉まりにくくなることがあります。
- ポケットの場所を変える場合、先にポケットから食品を取り出してください。

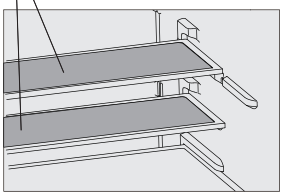
折りたたみ棚

- 収納する食品に合わせて、高さを調節できます。

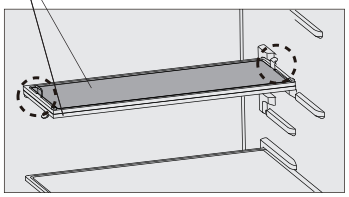
折りたたみ棚



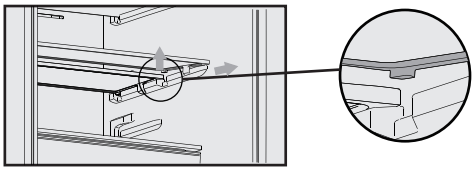
折りたたみ棚



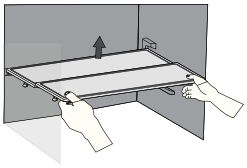
折りたたみ棚



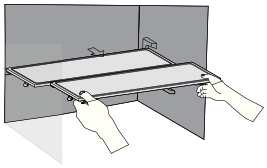
- 取り外すとき、仕切り棚後部の突起を持ち上げ、本体のレールから外すとそれを斜めに取り出します。



仕切り棚後部の突起を持ち上げ、前に引きます

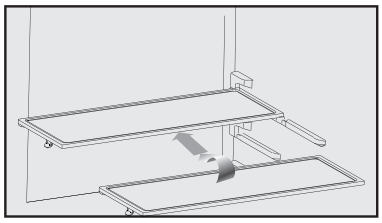


①上に持ち上げる

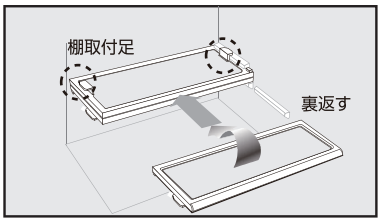


②外に引き出す

- 取付方法：
  ① 仕切り棚を下段本体のレールに置き、レールの後方に押し込みます。
  ② 仕切り棚の取付足が上になるように、前方の仕切り棚を下に裏返します。



上下に２段で取り付ける



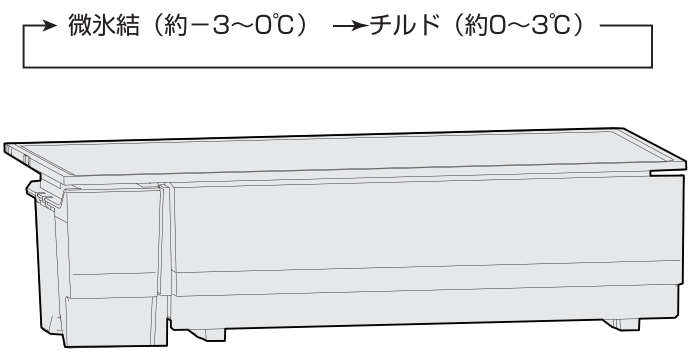
２枚を重ねて取り付ける

※ご注意：本製品の冷蔵室には、折りたたみ棚が2段あります。上段の折りたたみ棚は並べて使用、分割して使用することは可能ですが、折りたたんだ状態で使用しないでください。棚が落下し、けがや破損の原因になるおそれがあります。

冷蔵室（つづき）

セレクト室

セレクト室には、3つのモードがあります。「セレクト室」ボタンを押すと、「微氷結」モードまたは 「チルド」モードに設定できます。「セレクト室」 ボタンを3秒以上長押しすると「解凍」モードに切り替わります。「微氷結」モードに設定した場合「微氷結」ランプが点灯し、「チルド」モードに設定した場合「チルド」ランプが点灯し、「解凍」モードに設定した場合、「微氷結」ランプと「チルド」ランプが同時に点灯します。





「微氷結」モード（約−3〜0℃）※使用条件により、実際の温度は異なる場合があります。

肉類、魚介類、生鮮食品（貝類、刺身など）の保存に適しています。食材を氷膜で覆うことで、生肉、鮮魚、肉加工品の保存期間を延長します。
「微氷結」モードに設定した場合、冷蔵室の温度段階は自動的に強に設定され、調整できなくなります。
「微氷結」モードにおいて、冷蔵温度段階を調整しようとすると、微氷結ランプが 3回点滅し、ブザーが2回鳴して調整不可であることを通知します。
「微氷結」モードにおいて、「節電」ボタンを押すと、「微氷結」ランプが 3回点滅し、ブザーが2回鳴って節電モードへの切り替え不可であることを通知します。
「微氷結」モードにおいて、室内に水分の多い食材や炭酸飲料を収納すると、凍結して破裂する恐れがあります。
「微氷結」モードで形成される氷膜は非常に薄いため、目で確認できない場合があります。
「セレクト室」ボタンを押すと、「微氷結」ランプが消灯し「チルド」ランプが点灯し、「微氷結」モードが解除されます。

「チルド」モード（約0〜3℃）※使用条件により、実際の温度は異なる場合があります。

十分に冷やす必要があり凍らせたくない食材の保管に適しています。例えば、発酵食品：納豆、ヨーグルト、チーズ、味噌など、加工食品：ハム、ソーセージなど

「解凍」モード

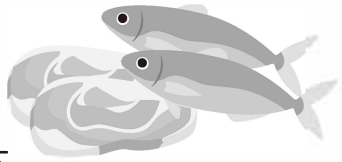
凍り固まった肉、魚などの食材を調理に適した硬さまで解凍します。所要時間は約60分で、60分経過すると自動的に「解凍」モードを終了し、「微氷結」モードに切り替わります。「解凍」モードは「微氷結」モード、「チルド」モードとは同 時に動作しません。
「セレクト室」ボタンを押すと解凍モードが解除され、微氷結モードに移行します。それにともない、冷蔵室は「強」設定になります。
「解凍」モードにおいて、「節電」ボタンを押すと、自動で「解凍」モードを終了し「チルド」モードへ切り替わり、冷蔵室 の温度段階は「弱」、冷凍室の温度段階は「中弱」に設定されます。

冷蔵室（つづき）

微氷結（約−3〜0℃）

肉、魚、生鮮食品（貝、刺身など）の保存に最適。

水分の多い食品は凍結する可能性があります。
食材の種類によっては、微氷結しにくいことがあります。（ブロック肉や大きめの魚など）



チルド（約0〜3℃）

凍らない程度に、しっかり冷やしたいものに適しています。

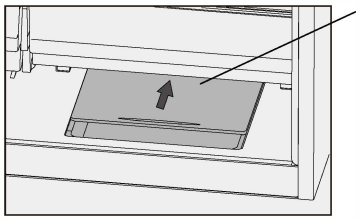
発酵食品（納豆、チーズ、味噌など）
加工食品（ハム・ソーセージなど）



冷蔵保存のコツ

- 吹出口付近に水気の多い食品を入れない。（吹出口の温度が低くなると、食品が凍ることがあるため）特に缶ビールや炭酸飲料などは凍ると破裂するおそれがあります。
- 密閉容器やラップがおすすめ。
- 肉や魚は密閉性のあるポリエチレンの食品保存袋などに入れてください。
- 加熱済み食品、低温食品等は保存容器に入れてください。
- セレクト室の保温棚を取り外さないでください。取り外すと、保温棚が破損したり、セレクト室の保存温度に影響することがあります。
- セレクト室には、引き出しの高さより高い食品を入れないでください。
- セレクト室に入れる食品は間隔をあけて保存してください。
- ネギ類、臭いの強い食品、カットした柑橘類（樹脂部品を変色させる恐れがあります）について、密閉容器またはラップで保管することを推奨します。

ちょいおきボックス

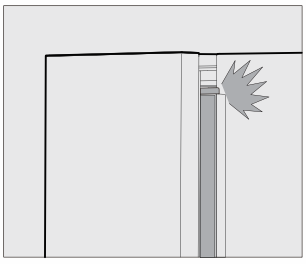


ご注意

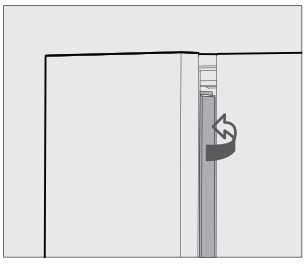
- 缶などが落下するとふたが割れることがあります。

回転仕切板

- 回転仕切板を起こしたときは、必ず元の位置にもどしてください。扉が閉まらなくなったり、破損の原因になります。



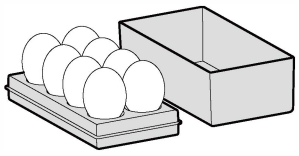
回転仕切板が起きている



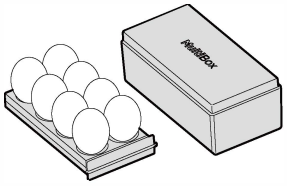
回転仕切板を元の位置に戻します

マルチ卵ボックス

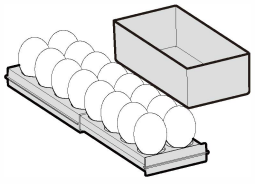
収納ボックス（蓋あり・なし）、卵ケースとしてご使用いただけます。
付属の収納ボックスは多機能に利用できます。下記の使用方法をご参照ください。



8個卵ケース+収納ボックス

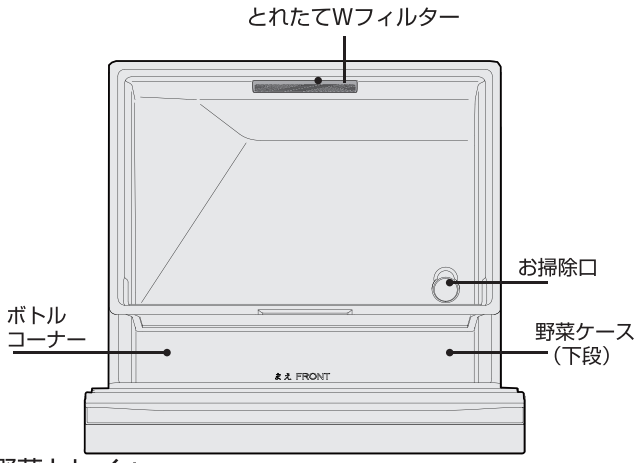


8個卵ケース+収納ボックス

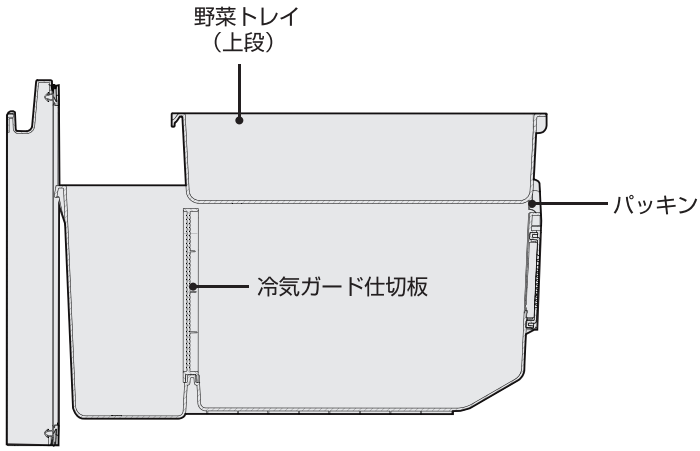


8〜16個調整式卵ケース+収納ボックス

野菜室



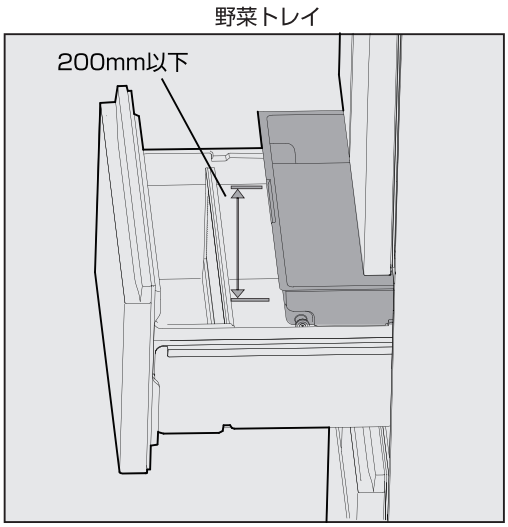
野菜トレイ：
小さな果物や野菜を保存できます。
冷気ガード仕切板：
野菜トレイと共に野菜ケースを密封し、 野菜ケース内の湿度を保ちます。
ボトルコーナー：
2Lのペットボトル飲料などを収納可能です。
野菜ケース：
中・大型の果物や野菜の保存に適しています。
お掃除口：
野菜ケースの底にあります。



パッキン：
トレイ底部に取り付け、冷気を遮断し、野菜ケ ース内部の温度と湿度を安定させます。
とれたてWフィルター：
野菜ケース内部の湿度を調整し、適度な高湿度を保つことで、同時に庫内温度の変化を抑え、青果物から放出されるエチレンガスを分解し、青果物の腐敗を遅らせて鮮度保持期間を延長します。
注：野菜ケースを洗浄する際、定湿鮮度保持モジュールを取り外し、モジュールが浸水して故障するのを防いでください。

食品保存上の注意事項

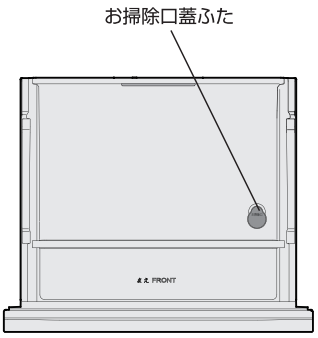
野菜トレイがスムーズに動くように野菜類を入れ過ぎないようにしてください。

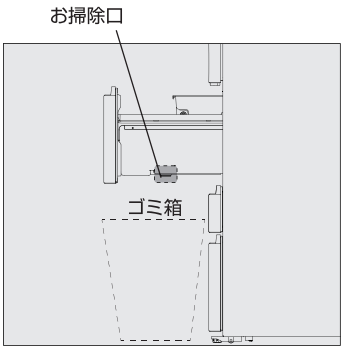


野菜くず等の捨てかた

野菜ケースをはずさずに掃除できます。

- 野菜室のドアを開け、ゴミ箱をおそうじ口の下に置きます。蓋を取り外し、おそうじ口を通してゴミをゴミ箱に落とします。おそうじ口蓋を元に戻し、野菜室ドアを閉めます。
- 汚れがひどいときは野菜ケースをはずして水洗いしてください。

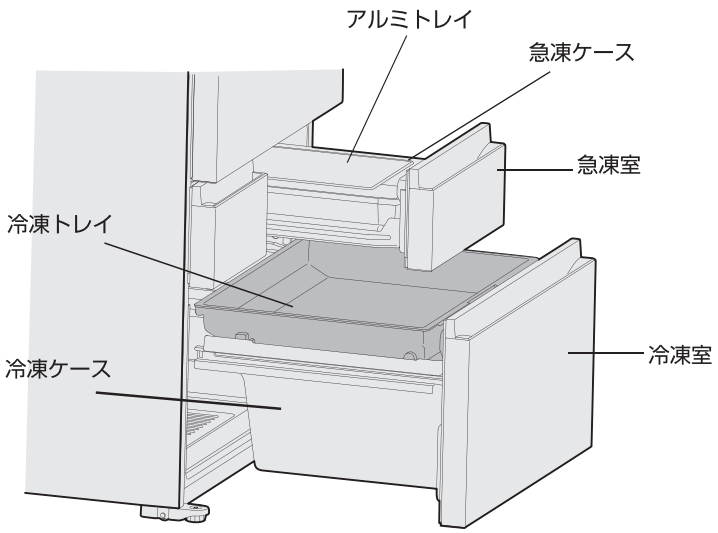




野菜室での保存上の注意事項

- 果物や野菜の容器に入った食材は、時々表面に結露することがあります。これは正常な現象です。
- 野菜の水分などが容器に結露したり、溜まったりすることがあります。結露や水溜まりの場合は、乾いた布で拭いてください。
- 野菜室のドアが完全に閉まっていなくても、ドアアラームが鳴りません。
- 湿気、水気を嫌う食材を野菜室に入れる場合は、容器や袋に密封してから入れてください。
- 保存する野菜や果物の量、種類、鮮度によって、保存状態が異なる場合があります。
- 野菜室に少量の食品が保管されている場合、高い湿度を保てない場合があります。
- 食品をとれたてWフィルターに直接接触させて配置しないでください。濡れて腐敗する恐れがあります。レモンなど酸性食材の汁が残留すると樹脂素材が変色・劣化するため、容器または保存袋に密閉してから保管してください。
- 野菜室の扉開閉回数が少なく、周囲温度が高い場合、内部に結露が発生しやすくなります。

急凍室 冷凍室



急凍室：急速冷凍を行う
冷凍室：アイス、冷凍食品など長期間凍らせておく必要がある食品の保存

急凍室での保存上の注意事項

- 急凍室のドアが完全に閉まっていなくても、ドアアラームは鳴りません。
- 次のような場合、冷凍室に保存されている食材は、保存状態によっては霜がつくことがあります。
  ① 急速冷凍に設定する場合。
  ② ドアを頻繁に開けたり、長時間開けっ放しにしている場合。
  ③ 熱いものを入れる場合。
- 食品を冷凍する場合は、鮮度の良いものを選んでください。
- 食品の乾燥を防ぐために、食品の保存にはラップや密閉容器、密閉袋などを使用してください。
- 解凍した食品を再冷凍すると風味がなくなったりしますのでご注意ください。
- 凍ったアルミトレイは凍傷になりやすいので、濡れた手で触らないでください。

食品の急速冷凍

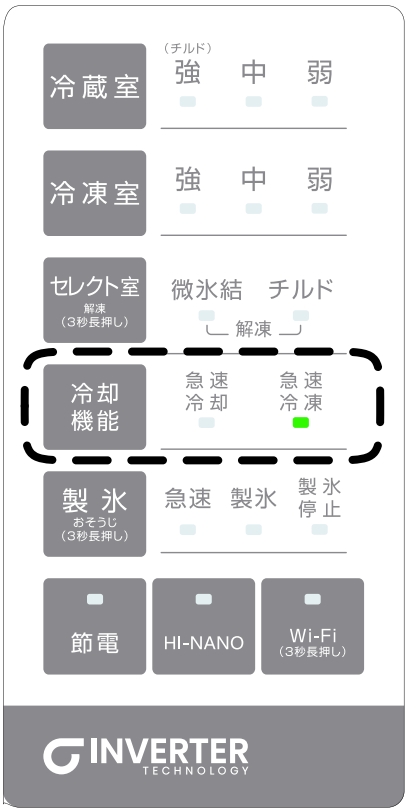
1 冷凍保存袋に入れたりラップでくるんだ食品を金属プレートの 上に平 らに置きます。

注意：

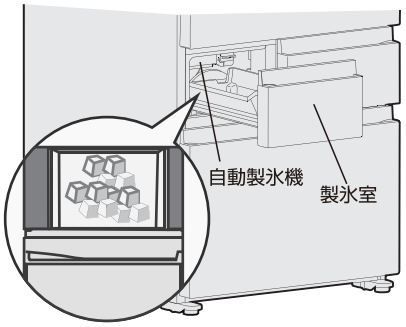
- ケースの変形や他の食品の劣化の原因となるため、手で触れられないような高温の食品（容器）は入れないでください。
- 温かい食品を急速冷凍する場合は、ほかの食材から離してください。

2「冷却機能」ボタンを押して「急速冷凍」モードを選択すると、ランプが点灯し、急速冷凍します。

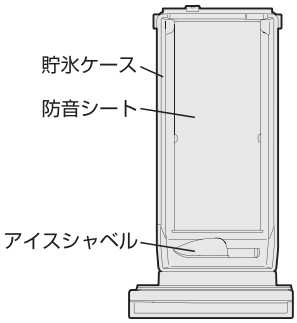
- 急速冷凍モードは約3時間作動した後、自動的に終了します。
- 急速冷凍機能を途中で止めたい場合は、「冷却機能」ボタンを繰り返し押して消灯させるか、「冷凍」ボタンを押して消灯させます。



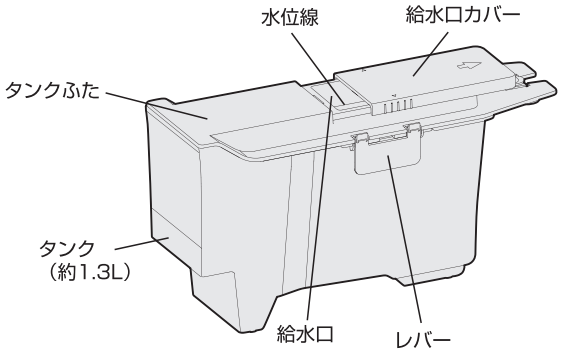
製氷室(自動製氷機)



製氷室のドアを勢いよく開閉しないでください（製氷室内の氷が奥に落ちることがあります）。



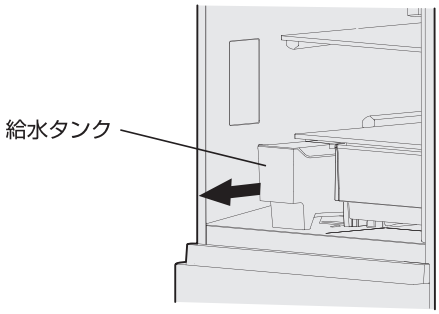
注:アイスシャベルは説明書の袋に同梱されています。使用時に図の位置に置いてください。



製氷機能を使用するには、給水タンクに水を入れてください

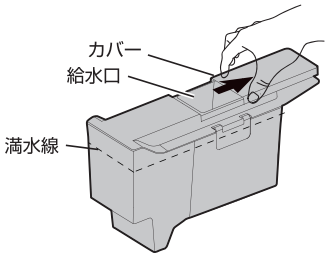
1 給水タンクを引き出す

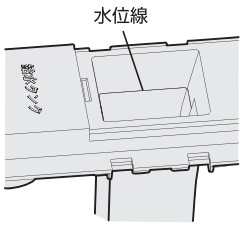
落下防止のため、給水タンクは少しきつめに格納されています。



2 給水タンクに水道水を入れる

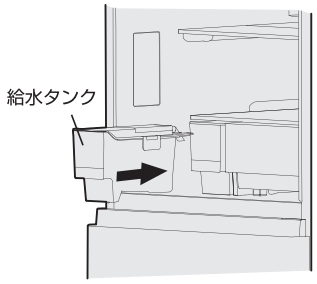
給水口カバーの両側をつまみ、図のように矢印の方向にスライドさせて開けます。水位線の位置まで水を入れます。水位線の位置を超えると、給水タンクを設置するときに水があふれやすくなります。

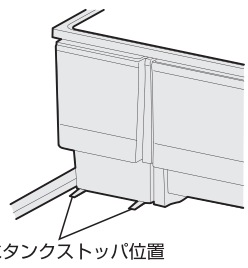




3 給水タンクを奥にしっかり押し込む

確実に押し込まないと、水を供給することができず、氷を作ることができません。カバーをしっかり締めないと給水タンクが奥まで入りません。





給水タンクをストッパ位置の奥に押し込むと、完全に押し込まれることを示します。

4 「製氷」ボタンを確認

「製氷」ランプが点灯していることを確認します。はやく作りたいときは「急速」に切り替えてください。「製氷停止」ランプが点灯していると製氷できません。

氷をはやくつくる

「製氷」ボタンを押し、「急速」ランプが点灯すると急速製氷が始まります。約10時間で、「製氷」モードに戻ります。

氷をつくらないとき

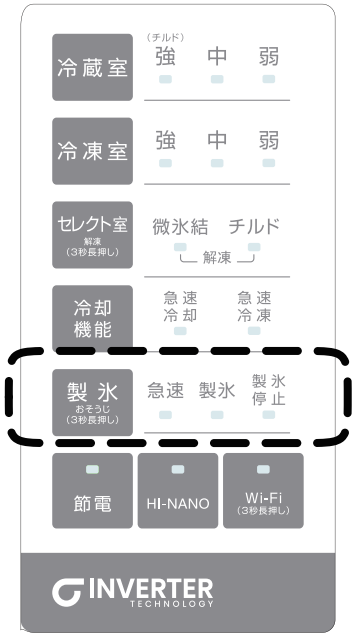
「製氷」ボタンを押し、「製氷停止」ランプが点灯すると製氷が停止します。製氷を開始するときは「製氷」に切り替えてください。

製氷ボタンの使いかた

「製氷」ボタンを押すと下記の順に切り替えます。

急速 → 製氷 → 製氷停止 →（急速へ戻る）

「製氷」ボタンを3秒長押しするとおそうじモードになります。



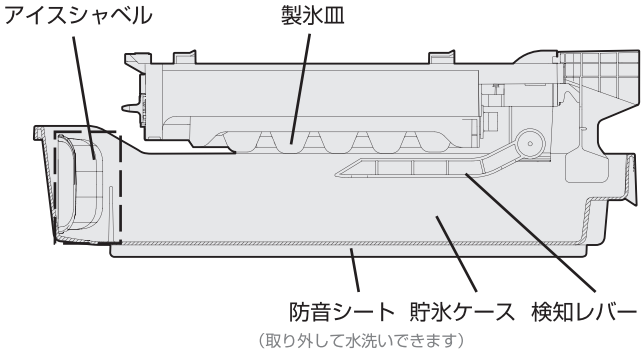
おそうじモード

「製氷」ボタンを長押しするとおそうじモードになります。
(☞ 23ページ)

製氷室(自動製氷機)（つづき）

満氷検知について

検知レバーが自動的に氷の量を検知して、上限に達すると製氷機が停止します。



注意：

- アイスシャベルを貯氷ケースの中に入れないでください。検知レバーに引っかかると、貯氷ケースが取り出せなくなります。
- 氷が中央にたまると検知レバーが作動し、製氷を停止します。
- 氷の量を正しく検知するため、氷を平らにならしてください。アイスシャベルをアイスシャベル収納スペースに置いてください。

長時間使用しない場合

① 給水タンクの水を抜き、貯氷ケースから氷を取り除きます。
② 給水タンク、タンクふた、防音シート、アイスシャベル、貯氷ケースを掃除し、乾燥させてください。

製氷について

- 氷は、製氷皿から落下する際に割れる場合があります。
- 給水タンクが空（未使用）であっても、ポンプの作動音がする場合があります。
- 製氷が停止していても、満氷検知レバーが作動する場合があります。
- 周囲温度が0℃を下回ると、給水タンク内の水が凍結する場合があります。
- 製氷室の扉を強く開け閉めしないでください（氷が製氷室の容器内に落下する恐れがあります）。

■ 製氷時間および製氷量

氷の保存	自然に製氷したとき	約120個
	氷をならして製氷を続けたとき	約140個～160個
製氷時間（10個）	製氷モード	約110分～160分
	急速モード	約65分

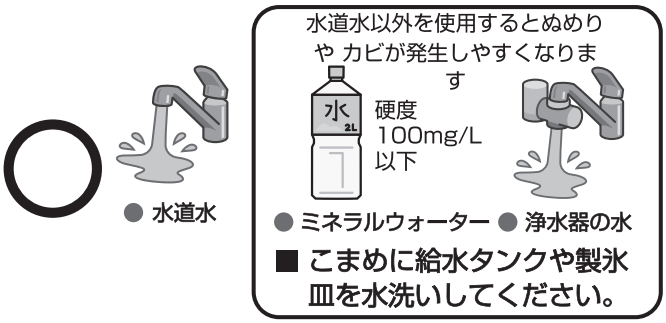
初めて製氷するときは7～8時間かかり、夏場は24時間以上かかることもあります。ケース内の温度や使用方法によって所要時間は異なります。また以下の状況では製氷時間が長くなります。

- 節電モードのとき
- ドアを頻繁に開閉したとき
- 大量の食品を一気に入れたとき
- 冬場など、周囲の温度が低いとき
- 製氷皿を掃除したとき
- 冷凍室のドアが開いていたとき
- 冷凍室温度が「弱」に設定されたとき

製氷機を初めて使用するとき、または長い間使用していなかったときは、「お手入れ」(☞23、24ページ)を参照して、製氷機を清掃してください。

注意：

- 給水タンクを持つときは、必ず手で支えてください。カバーだけ持つと、タンクが落ちることがあります。
- 水道水をおすすめします。
- 給水タンクには、水以外（お湯・お茶・ジュースなど）は入れないでください。
- 給水タンクの水を1週間以上入れたままにした場合は使用しないでください。
- 氷を作るために貯氷ケースに水を直接注がないでください。貯氷ケースが壊れる可能性があります。
- 水あかや雑菌を防ぐために、使用前には必ず給水タンクを水で洗浄してください。製氷室のドアを頻繁に開閉すると、氷がくっついて凍結することがあります。
- 初めて製氷するときは、製氷システムに臭いや汚れが最初の約3回分の氷（約30個）を。



■ こまめに給水タンクや製氷皿を水洗いしてください。

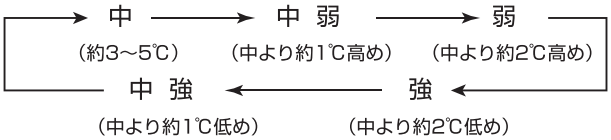


■ 水以外は、給水タンクに入れないでください。（故障や氷がつながるなどの原因になります。）

各機能の使い方

冷蔵室の温度調節

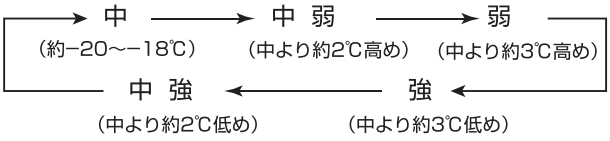
「冷蔵」ボタンを押すと、冷蔵室の設定温度が切り替わります。 ボタンを押すたびに、設定温度を以下の順番で切り替えます。



- ふだんは設定温度を「中」に設定してください。
- 冷蔵室内の温度を下げたい場合、設定温度を「強」に設定してください。
- 冷蔵室内の温度を上げたい場合、設定温度を「弱」に設定してください。
- ドアポケットは上記の温度より若干高めになります。
- 冷蔵庫周辺の温度が5℃以下の場合や、冷蔵・冷凍温度を長時間「強」に設定した場合、冷蔵室内の食品が凍結することがあります。
- 冷蔵室温度を「強」に設定した場合、調理済みのおかずやサラダを長期間保存できます。
  注意事項：「微氷結」モードに設定した場合、冷蔵室の温度段階は自動的に強に固定され変更できません。冷蔵を「強」に設定した場合通常より消費電力が増加します。
- 状況によっては冷蔵室内の食材が凍結する場合があります。
- 冷蔵庫を初めて通電した際、冷蔵ランプが循環点灯し、冷凍性能が悪い場合、デモモードで動作していることを示します。「冷蔵」キーと「節電」キーを同時に3秒以上長押しするとデモモードが解除され、正常に使用可能となります。

冷凍室の温度調節

「冷凍」ボタンを押すと、冷凍室の設定温度が切り替わります。 ボタンを押すたびに、設定温度を以下の順番で切り替えます。



- ふだんは設定温度を「中」に設定してください。
- 夏場などに、製氷の効果が弱いと思われたときは、「強」でお使いください。
- 冷凍室内の温度を下げたい場合（冷凍食品が多い場合）、設定温度を「強」に設定してください。冷凍室内温度が低くなり、消費電力が大きくなります。

冷却機能

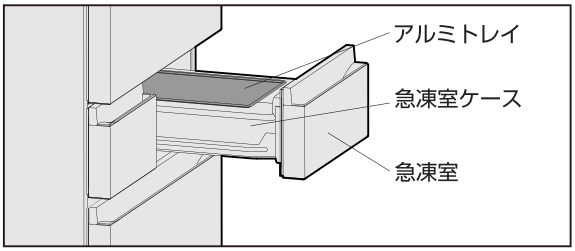
「冷却機能」ボタン押すと「急速冷却」ランプが点灯して１時間急速冷却運転を行い、自動的に通常運転に戻ります。

- 食品を早く冷却したいときは、「冷蔵室全体」の冷却を強める「急速冷却」モードを使います。調理後、あら熱を取る時間が短縮できます。
- 熱い食品を保存する場合は、火傷や棚の変形を防ぐために、手で触れる温度まで冷ましてから入れてください。



冷却機能ボタンを２回押すと「急速冷凍」ランプが点灯し、約3時間後に自動的に運転が停止し、「急速冷凍」ランプが消灯します。
「急速冷凍」モードは、冷凍室を急速に冷却し、食品をより早く冷凍することができます。

- 「急速冷凍」モードでは、金属プレートを使って食品をより素早く冷凍することができます。食品をラップや冷凍用ポリ袋に入れ、金属プレートに置きます。食品を薄くスライスすると、中心部まで素早く冷凍できます。
- お弁当や飲み物、温めた野菜などのあら熱取りにおすすめの機能です。（20ページの「急速冷凍時間設定機能」をご参照ください）。





注意：

- 「急速冷却」を使用し続けると、冷蔵室内の食品が凍結することがあります。
- 「急速冷却」と「急速冷凍」は同時に設定できません。
- 冷凍時に食品がアルミトレイにくっつくのを防ぐために、必ずラップで包んでください。
- 「急速冷却」と「急速冷凍」を設定すると消費電力が増加します。

各機能の使い方（つづき）

節電モード

冷却運転時の消費電力を低減するため、本製品には通常節電とスマート節電の2つの節電モードがあります。「節電」ボタンを押すと、節電ランプが点灯します。

- 節電モードをオンにすると、冷蔵庫がWi−Fiネットワークに接続されていない場合は通常節電モードで動作し、Wi−Fiネットワークに接続されている場合はスマート節電モードで動作します。
- 通常節電モードでは、特定の設定で動作します。スマート節電モードでは、特定の設定で動作しながら動作状態に応じて冷蔵庫の制御パラメータを自動的に調整し、冷蔵庫の省エネ効率を高めます。
- 節電モードをオンにすると、冷蔵室の設定温度は自動的に「弱」、冷凍室は自動的に「中弱」に調節されます。
- 節電モードをオンにすると「急速冷却」または「急速冷凍」モードは自動的に終了します。
- 微氷結モードでは節電モードを設定できません。チルドモードに切り替えてから設定してください。
- 節電モードをオンにしても、製氷設定の「急速」、「製氷」、「製氷停止」モードは変更されません。ただし、製氷時間が長くなるか、製氷回数が少なくなります。
- 節電効果は使用環境によって変わります。

以下の場合は、節電モードを終了することをお勧めします。

- 冷却効果が弱い場合（例えば飲み物などが十分に冷えない場合など）、節電モードを解除してください。
- 冷蔵庫に食品をたくさん入れたり、熱い食品を入れたりした場合は、節電モードを解除してください。

「節電」モード解除のしかた

- 「節電」ボタンをもう一度押すと、ランプが消灯し、節電モードが解除されます。
- 節電モード中に、「冷蔵」または「冷凍」の設定を変更すると、自動的に節電モードが終了します。
- 節電モード中に、冷却機能の「急速冷却」または「急速冷凍」モードを設定すると、節電モードは自動的に終了します。
- 冷蔵庫がWi−Fiネットワークに接続されている場合、節電モードを終了すると、通常節電とスマート節電の両方が同時に終了したことになります。
- 節電モード中に解凍モードまたはモードを設定した場合、節電モードが自動的に終了します。

HI-NANO除菌

HI-NANOは、イオン除菌 により菌の繁殖を抑制するとともに、臭いを分解し庫内を清潔に保ちます。

設定のしかた

「HI-NANO」ボタンを押すと、「HI-NANO」ランプが点灯し、HI-NANOが自動的に作動します。もう一度「HI-NANO」ボタンを押すと、「HI-NANO」ランプが消灯し、HI-NANOが自動的に終了します。HI-NANOユニットは交換する必要がありません。市販の脱臭剤と併用することが可能です。HI-NANOの効果は、使用環境（食品の量、置く場所など）によって異なる場合があります。

食材自体を除菌するものではありません。また、食中毒予防を保証するものではありません。野菜室、冷凍室内には直接イオンが出入りしないので効果はありません。

※1 HI-NANOの付着菌に対する除菌効果
試験依頼先：Guangdong Detection Center of Microbiology
報告書番号：2026FM10653R03E
試験方法：GB/T 21551.4−2024 付録Aに準拠し、細菌を付着させたシャーレを冷蔵室内の棚に置き、HI-NANOを運転して付着菌数を測定しました。
試験結果：6日間で付着菌の除菌率は99%以上。

※2 HI-NANOの冷蔵室内脱臭効果
試験依頼先：Guangdong Detection Center of Microbiology
報告書番号：2026FM10653R04E
試験方法：GB/T 21551.4−2024に準拠し、HI-NANOを運転して冷蔵室内のトリメチルアミン濃度の減少を測定しました。
試験結果：2時間でトリメチルアミン濃度の低減率は98.9%。

※3 HI-NANOの浮遊菌に対する除去効果
試験依頼先：（一財）北里環境科学センター
報告書番号：北生発2026_0039 号
試験方法：細菌を含む懸濁液を400 L 容器内に噴霧し、HI-NANOを運転して浮遊菌数を測定しました。
試験結果：20分間で浮遊菌の除去率は99%以上。

※4 HI-NANOの付着菌に対する除菌効果
試験依頼先：（一財）北里環境科学センター
報告書番号：北生発2026_0040 号
試験方法：細菌を付着させたシャーレを400 L 容器に置き、HI-NANOを運転して付着菌数を測定しました。
試験結果：8時間で付着菌の除菌率は99%以上。

Wi−Fiネット接続

Wi−Fiネット接続機能

この冷蔵庫はスマートフォンから遠隔操作できます。 Wi−Fiネットワークに接続されていない場合は、通常の冷蔵庫と同じように動作します。

冷蔵庫を遠隔操作する為の注意点

- 冷蔵庫の接続に失敗したり、時間がかかったりする恐れがあるため、冷蔵庫が設置されている場所のWi−Fiネットワークの電波が十分に強い必要があります。
- 冷蔵庫は2.4GHz帯のWi−Fiネットワークへの接続にのみ対応しており、Wi−FiネットワークのSSIDが表示されている必要があります。
- Wi−Fiネットワークがインターネットに接続され、冷蔵庫の配信モードが有効になっている必要があります。
- スマートフォンがインターネットに接続されている必要があります。
- スマートフォンのOSがConnectLifeアプリに対応る必要があります。スマートフォンにConnectLifeアプリがインストールされ、ConnectLifeアカウントが登録されている必要があります。

Wi−Fi接続機能の注意事項:

1 ペアリングを解除する必要がある場合は、ビープ音が2回鳴るまで操作パネルのWi−Fiボタンを6秒間長押ししてください。この時、冷蔵庫のペアリングConnectLifeに表示されているデバイスが直接削除されます。
2 ペアリングが解除されると、冷蔵庫は自動的にペアリングモードに入ります。
3 Wi−Fiランプが点灯していることは、冷蔵庫がWi−Fiネットワークに正常に接続されていることを示します。
4 お客様が最適にご利用いただけるように、当社は継続的にアプリを更新したり、
アップグレードしたりするので、実際の使用中のインターフェイスや操作が予告なく変更される場合があります。

ConnectLifeの使い方

ConnectLifeアプリ

ConnectLifeは、スマートフォンを通じて冷蔵庫と通信できるアプリです。

ConnectLifeのインストール

1 お使いのスマートフォンでGoogle PlayまたはApp Storeを開きます。

2 「ConnectLife」を検索します。



3 ConnectLifeアプリをダウンロードしてインストールします。

または、以下のQRコードをスマートフォンでスキャンして、ConnectLifeアプリについてをご覧ください。

ご注意：ConnectLifeアプリはお使いのスマートフォンのOS（iOSまたはAndroid）のバージョンに対応している必要があります。ダウンロード前にアプリ詳細ページにてOS対応要件をご確認ください。

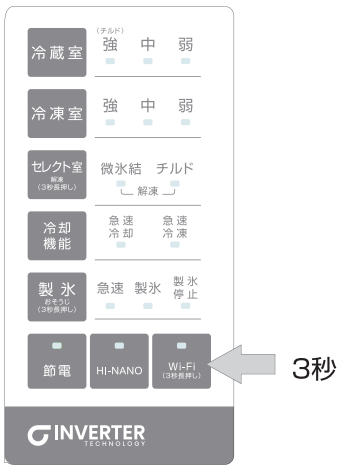
4 下記画面でConnectLifeアカウントを作成してください。



ConnectLifeで冷蔵庫に接続

1 操作パネルのWi-Fiボタンを３秒間長押ししてください。ビープ音が鳴り、Wi-Fi ランプが点滅し始めます。冷蔵庫はペアリングモードに入りました。

冷蔵庫本体操作パネル



3秒

2 スマートフォンのBluetoothをオンにしてConnectLifeアプリを開き、ホーム画面で最新デバイスを確認します。冷蔵庫が表示されたら、冷蔵庫をタップし、「5」に進んで下さい。



3 冷蔵庫が表示されない場合、機器追加を選択してください。



4 「冷蔵庫」を選択します。



ConnectLifeの使い方（つづき）

5 冷蔵庫内の銘板の下に貼っている23桁のバーコードをスキャンします。



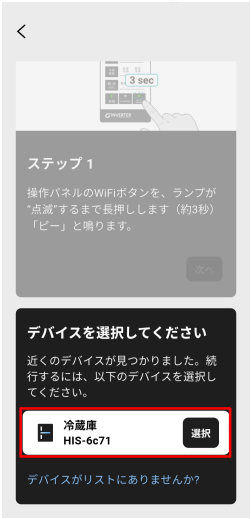
注：バーコードのフォーマットは次のとおりです。



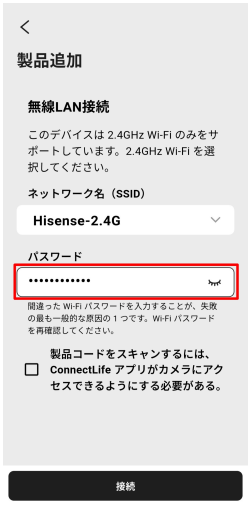
6 バーコード認識後は配信モードを有効にするガイドページにジャンプします。すでに操作が完了している場合は「次へ」をタップします。



7 表示されているHIS−ｘｘｘｘを選択します。



8 ネットワーク名からご自宅で使用している2.4GHZ帯の無線LANネットワークを選択し、パスワードを入力して”接続”をタップします。



9 このようなアイコンが出たら接続完了です。遠隔操作が可能です。



ConnectLifeの使い方（つづき）

見守り通知

この機能は冷蔵庫の扉の状態と周囲湿度を監視し、事前設定した条件に達すると ConnectLife アプリへプッシュ通知を送信します。これによりユーザーは冷蔵庫の使用状況や周囲環境に関するリスクを速やかに把握できます。



見守り通知

1 長時間冷蔵庫の扉を開けていませんか？（外出通知）

冷蔵室・冷凍室・製氷室のオープン扉が24時間連続で開閉されなかった→アプリより「冷蔵庫を24h開けていません」と通知が送信されます。

2 帰宅時に扉を開けましたか？（帰宅通知）

アプリに時間帯（例：16:00～19:00）を事前設定し、この時間内にいずれかの扉が 1回開かれる→すぐにアプリより「冷蔵庫の扉が開きました」と通知が送信されます。

3 周囲が湿っぽくありませんか？（高湿度通知）

冷蔵庫外部の湿度センサーにて湿度 85%以上を検知した→アプリより「周囲の湿度が高すぎます」と通知が送信されます。

お願い：

1 冷蔵庫と Wi-Fiの接続に異常が生じた場合、この機能が正常に作動しない可能性があります。

2 この機能を利用するには事前に ConnectLife アプリ→「見守り通知」画面にて、各機能のスイッチをオンにする必要があります。

天気スマートコントロール

この機能をオンにすると、アプリは設定した地域に基づき、第三者気象配信事業者から配信される気象警報情報を自動受信します。現在の地域に大雨、暴風、大雪、高潮などの特別警報が識別されると、アプリに悪天候通知をプッシュ配信するとともに、停電時の対処方法を提示します。

ユーザーはワンタッチで急速冷凍を起動できます——事前に冷凍室温度を下げることで、突発的な停電時の庫内温度上昇・食材の解凍を抑え、食材の鮮度を最大限保ちます。

お願い：

1 冷蔵庫が安定した Wi-Fi 接続環境である必要があります。

2 この機能を利用するには事前に ConnectLife アプリ→「天気スマートコントロール」画面にてスイッチをオンにする必要があります。



天気スマート
コントロール

適応温度制御

ConnectLife APPで適応温度制御モードをオンまたはオフにすることができます。このモードをオンにすると、冷蔵庫の使用習慣に応じて冷蔵室の動作温度を自動で最適に調整します。

お願い：

1 適応温度制御機能は、ConnectLife APPでのみ設定できます。

2 適応温度制御機能は、冷蔵室の設定温度が「中低」と「低」の場合のみ作動します。



適応温度制御

ConnectLifeの使い方（つづき）

急速冷凍時間設定機能

急凍室で温かい食品を急速冷凍するために、急速冷凍時間を食品に応じて５分、１０分、２０分、３時間(初期設定)を選びます。

以下は、各冷却時間に適した食品の例です。



急速冷凍

ConnectLife アプリ急速冷凍時間設定機能				
1 冷凍時間を選ぶ	5分間（粗熱取り）	10分間	20分間	3時間
2 急凍室のアルミトレイに適合な食品を置く	 ご飯（弁当） マッシュポテト	 手作りプリン 下茹で野菜	 カレー コロッケ	 精肉 ご飯 生餃子
3 設定時間が経過するとスマートフォンからメロディが流れます	食品のあら熱をとることができます。取り出し忘れると、食品が凍ってしまいます			長期保存する場合は、冷凍室に移してください

お願い：

- 「急速冷凍」設定時間の実行が終了すると、スマートフォンは、材料を取り出すお知らせのメッセージを受信します。
- 「急速冷凍」設定時間の実行が終了すると、急速冷凍機能はオフになります。
- 急速冷凍中に除霜が発生すると、食材を取り出す前に一定時間遅らせる必要があります。
- 食品の量、種類、調理方法、および食品の入れ方によっては、急速冷凍時間が足りない場合があるため、再度タイマー機能を選択することができます。
- 熱い食品や濡れた食品をフタやラップなしで入れると、食品の表面が凍ったり、冷凍室内で霜がつくことがあります。

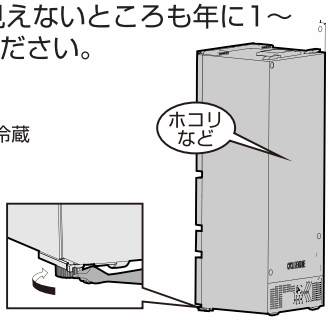
お手入れ

⚠ 警告	● お手入れの際は電源プラグを抜く。感電の原因になります。 ● お客様ご自身で分解、改造、修理を行わないでください。

汚れたらすぐにお手入れしてください。

庫内の汚れは、放置すると取れにくくなります。
汚れたらすぐにお手入れしてください。

- 水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布を固く絞ってふき取ってください。
- 庫内底面、ポケットなどは、汚れや汁がたまったらふき取ってください。
- ケース、棚など、汚れがひどいときは、取りはずして水洗いしてください。
- ドア表面の指紋や汚れなどで落ちにくいときは、台所用洗剤（中性洗剤）を薄めて使ったあと水拭きし、から拭きしてください。
- また、ホコリがたまると冷蔵庫の放熱に影響を与え、冷蔵庫の性能低下につながりますので、冷蔵庫の背面や床など目に見えないところも年に1～2回を目安に掃除してください。

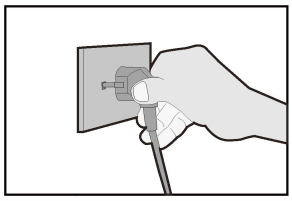


- 調整脚を床から離れるまで回し、冷蔵庫を引き出します。
- 背面、壁、床の汚れを拭き取ってください。

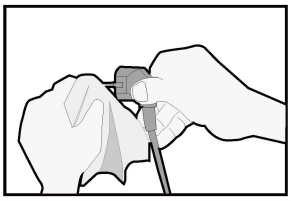
⚠ 注意	● ドアパッキングは汚れると傷みやすいので、こまめにお手入れしてください。 冷気漏れになるおそれがあります。 ● 食用油やバターなどの油脂類、かんきつ系の果汁など、汚れたらすぐにお手入れをしてください。 プラスチックの変色や変形のおそれがあ ります。 ● みがき粉、金属たわし、ベンジン、シンナー、漂白剤などは使用しないでください。 変色や変形のおそれがあります。

電源プラグ

- 感電や火災などを防ぐために、清掃後は電源コードや電源プラグを点検してください。



電源コードが損傷した
（プラグが 熱い、挿入が緩い）

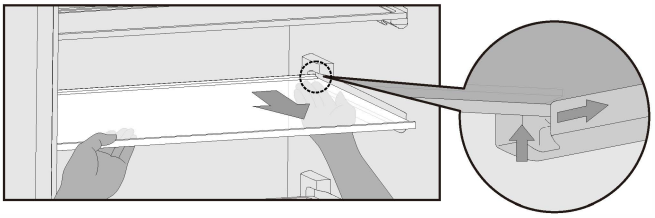


ホコリが付着した場合は、乾いた 布で拭き取ってください

- ご不明な点がございましたら、ハイセンスサポートセンターまでご連絡ください。（30ページを参照してください）

ガラス棚の取り外しと清掃

1 手で奥を持ち上げ、ガラス棚の裏面の突起を庫内のレールから外します。



2 ガラス棚を開口部まで引き、下方に約90°回転させます。

3 冷蔵庫のガラス棚を（ドア本体が邪魔にならないように）外します。

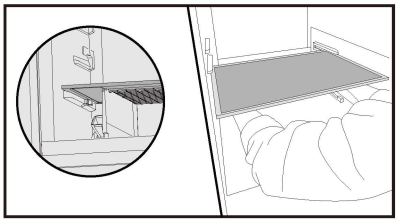
取り付けは逆の手順で。取り付け後、背面の突起 が固定されていることを確認してください。

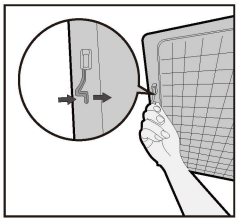
折りたたみ棚

- 折りたたみ棚の取り外しおよび取り付け方法については、フページの「折りたたみ棚」を参照してく ださい。
- 分解後は水ですすいで洗浄できます。

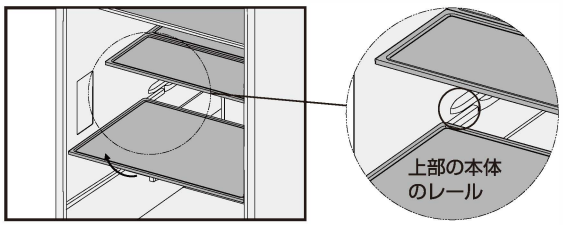
仕切り棚

1 左右の手で、仕切り棚の裏面にある2つのフックを内側に折り、前に引いて庫内のレールから外します。





2 フックがレールから外れたら、両手で保温棚の後部が上部の本体のレールから外れるまで引き、保温棚を回転して取り外します。

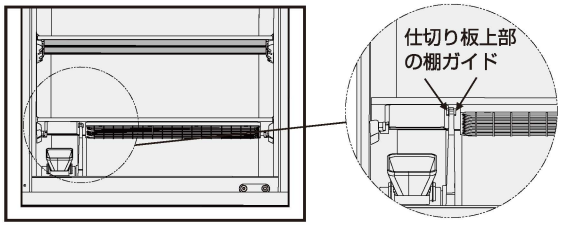


取り付け方法:仕切り棚をレールの上に置いて後方に押してください。

お手入れ（つづき）

注意:

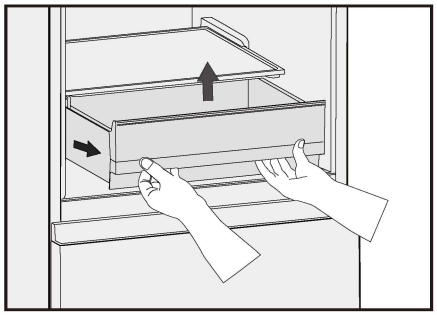
仕切り棚下部のガイドでセレクトチルド室仕切り板をは さむようにしてください。
仕切り棚は内部に断熱材があり、水洗いできません。水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた硬く絞ったやわらかい布で拭いてください。



セレクト室の取り外しと清掃

ケースを引いて手前側を持ち上げながら、さらに引き出します。

- 取り付けは逆の手順で。
- ケースは、取り外し水ですすいでください。



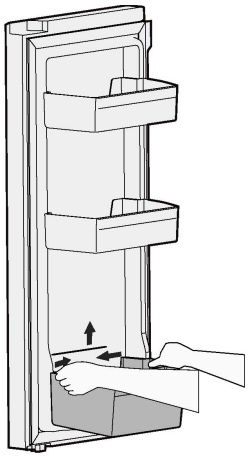
ドアポケット

取り外し方法

① ドアにはポケットを固定するための突起があります。ポケットの側面を押さえ、突起を避けてください。

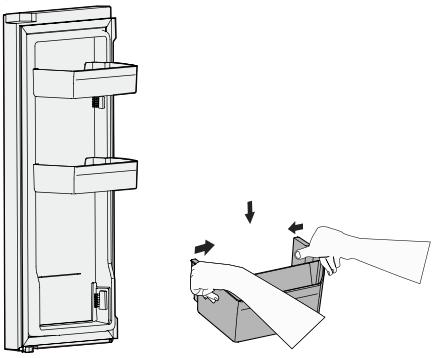
② ポケットを上に持ち上げ、ドア本体のつめから外れたら取り外します。

- ポケットは水ですすいでください。※図(1)



図(1)

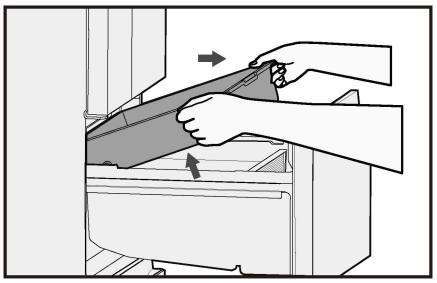
取り付け方法
ポケットをつめが差し込み、つめがぴったりとはまるまで押し下げます。取り付けが不十分な場合、外れて落下し、けがの原因となることがあります。※図(2)



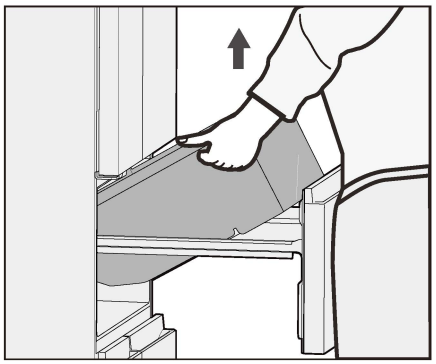
図(2)

野菜室の取り外しと清掃

1 ドアを最大限まで引き出し、野菜トレイを取り外します。

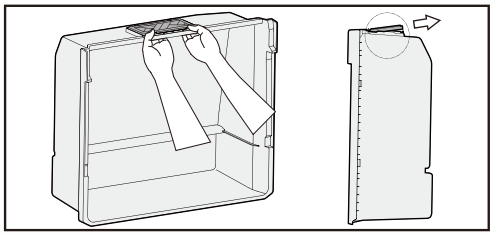


2 野菜室の引き出しを最大限まで引き出し、上部の冷蔵室扉をすべて閉めます。両手で野菜ケースの手前側面を掴みながら持ち上げ、斜めに取り出す。



- 野菜ケースの背面にある「とれたてWフィルター」は取り外し可能です。野菜ケースを縦にして、両手でフィルターケース（グレー）付近の内側の壁を外側に向かって、強く押し、外側のつめ二箇所を外し、フィルターケース（グレー）を取り、「とれたてWフィルター」（緑）を取り外します。

とれたてWフィルター



お手入れ（つづき）

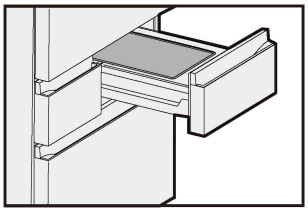
3 引き出しを取り付ける際は、両側の凸部をレールの穴位置に合わせて挿入し、両側の凸部が完全に穴に収まっているか確認し、引き出しが正しく取り付けられているか確かめてください。取り付けが不十分な場合、トレイが衝突する恐れがあります。
定湿鮮度保持モジュール取り付け時は向きにご注意ください。三角切り欠きを引き出し取付枠の切り欠きに合わせて取付枠内に収めます。裏蓋を取り付ける際も三角切り欠きを引き出し取付枠の切り欠きに合わせ、しっかり押し込んで4箇所のツメが完全に固定されるようにしてください。

4 野菜トレイと野菜ケースは分解後に水道水で洗 うことができます。
注意：

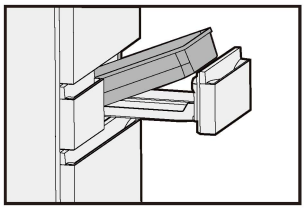
- 野菜室引き出しを洗浄する際は定湿鮮度保持モジュールを取り外して保護し、モジュール内部の貴金属触媒が水に浸かって機能しなくなるのを防いでください。
- 下段冷凍室の冷凍トレイ、冷凍ケース、およびドアは、野菜室とまったく同じように取り外して洗浄します。

急凍室

1.ドアを最大限まで引き出し、アルミトレイと速冷ケースを取り出します。

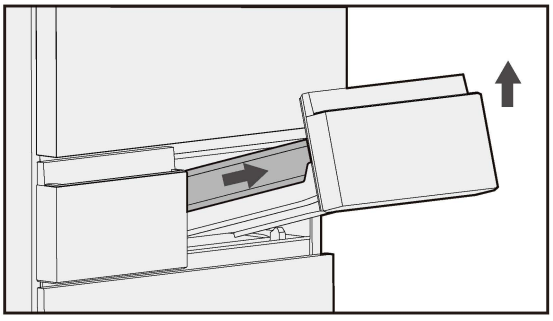


アルミトレイを取り外し



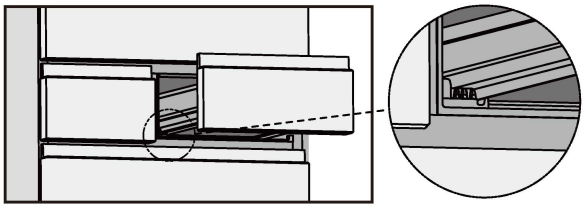
急凍室ケースを取り出し

2.両手でドアの両側中央部を持ち、ドア本体を対角線上に外しながらドアを上に持ち上げます。



取り付けは逆の手順で。

- ドアを取り付けるとき、ドアレール上のローラーをケースレールの内側に置きます。
- ドア本体を上に持ち上げます。ドアレールの突起をケースの突起より高くしながら、ドア本体を庫内に押し込みます。



注意：

- 清掃するとき、ドアレール、ローラー、およびケースレールやローラーの潤滑グリースを拭き取らないでください。
- ドアを取り付けるとき、ドアレールがケースの突起の間にあることを確認してください。冷蔵庫の損傷を避けるために、ドアが所定の位置にないときに無理にドアを押さないでください。

冷凍室

冷凍室、野菜室と同じ方法で取り外してお手入れしてください。

自動製氷機

1 庫内給水パイプ:
はじめて使用するとき、または1週間以上使用していない場合は、お手入れをしてください。

① 給水タンクを満水にして、貯氷ケースに氷がある合は取りしてください。

② 貯氷ケースの中に清潔なタオルを1枚敷いてください貯氷ケースに排水される水を吸い取るためです。

③ 野菜室と冷凍室のドアが閉じていることを確認してください。

④ 「製氷」ボタンを3秒間長押しすると、「おそうじ」モードになります。
(10秒以内に他のボタンを押すとキャンセルされます。）アラーム音がピッと鳴り、製氷の3つのランプが同時に点滅します。約2分後に、ランプの点滅が消えて「おそうじ」モードが終了します。（おそうじ中に貯氷 室のドアを開けると、「おそうじ」モードは停止します。
貯氷ケースが氷で満杯の場合は、「おそうじ」モードは実行されません。）

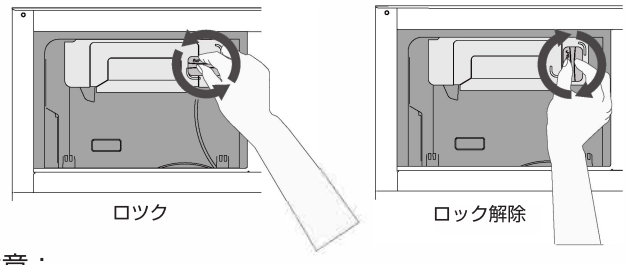
⑤ 貯氷ケースから防音シートを取り出し、乾いたタオル防音シートと貯氷ケース内の水分を拭き取ります。拭いたあとタオルを取り出すのを忘れないでください。

⑥ 防音シートを貯氷ケースに入れてつめに挿しこんで固定します。「おそうじ」モードが終了すると、自動的に「製氷」モードに戻ります。

2 製氷皿
製氷機を清潔に保つには、年に1～2回を目安に掃除してください。

①「製氷」ボタンを押して、「製氷停止」モードにします。
②ノブを時計回りに回して垂直の位置にするとロッが解除されます。
③ハンドルを持ち、製氷皿を水平に引き出します。
④きれいな水で製氷皿をすすぎ、よく乾かします。
⑤逆の手順で取り付けてください。

お手入れ（つづき）



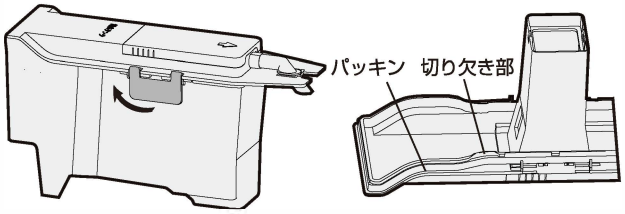
注意：

- 製氷皿の清掃後はよく乾燥させてください。貯氷ケースのノブが凍結して、通常の製氷ができないおそれがあります。
- スポンジやクレンザーなどを使わないでください。表面が傷つき氷が落ちにくくなります。
- 製氷皿が正しく入らない場合があります。「製氷停止モード」に設定します。約1分経ってから入れ直してください。カチッと鳴るまで奥に押し込んでください。

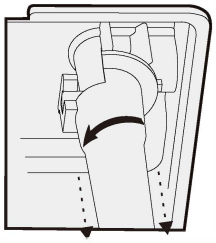
3 給水タンク

タンク、タンクふた、パッキンは、週に1回お手入れすることをお勧めします。

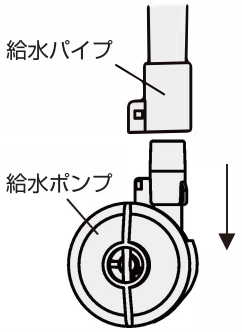
①タンクふたを取り外すには、両側のレバーを上方に折り曲げます。
②タンクふた内側の切り欠き部からパッキンを外します。
取り付けは逆の手順で。



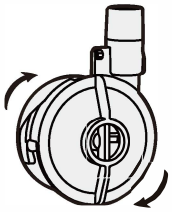
給水パイプと給水ポンプは、月1回お手入れすることをお勧めします。
①給水タンクのフタを外して、給水バイフを取り外します。



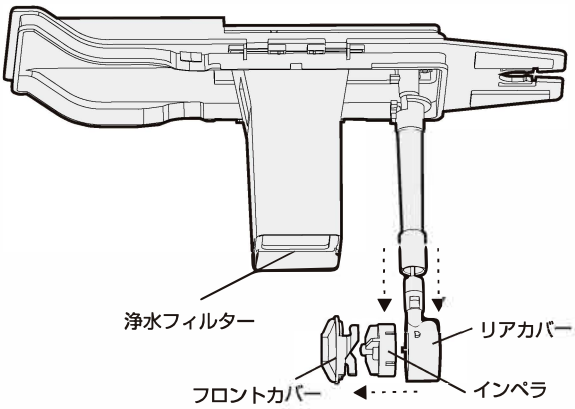
②給水ポンプを給水パイプからしっかりと引き下げて取り外します。



③給水ポンプのフロントカバーとリアカバーを時計回りに回して取り外します。



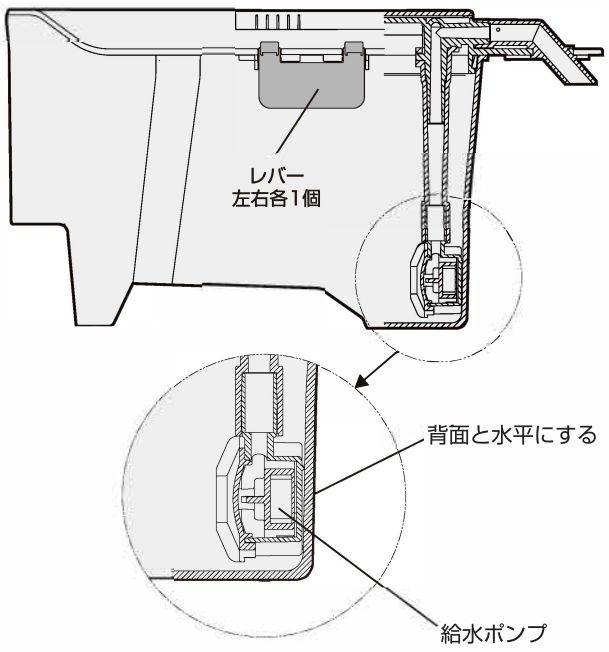
- 浄水フィルターはタンクふたの給水口底にありますが、とりはずせませんので、水ですすいでお手入れして ください。タンクふたの3年ごとの交換をおすすめします。(☞2 8ページ)



取り付けは逆の手順で。
さいごに全ての部品が所定の位置にあることを確認してください。

4 タンクふた

正しくタンクふたのレバーを固定すると「カチッ」と音がします。所定の位置にないと、給水されなかったり給水ポンプの音が大きくなったりします。



給水ポンプがタンク背面と同一平面上にあることを確 認します。

こんなときは

停電したとき

- ドアの開閉を減らし、新たに食品は入れないでください。
- 停電が予告されたときは、事前に氷をたくさん作り、容器に入れて冷蔵室、野菜室に入れておくと、冷蔵室、野菜室の食品の温度が上がりにくくなります。

電源プラグを抜いたとき

- すぐに差し込まないでください。コンプレッサーの故障の原因になりますので、10分以上経ってから差し込んでください。

長時間使わないとき

- 庫内のものをすべて取り出して、以下の手順で掃除してください。

1 電源プラグを抜く
2 庫内を掃除する
3 カビやニオイを防ぐため、2〜3日間ドアを開けて乾燥させる。

製氷機を長期間使わないとき

- タンクから水を抜き、製氷を止め、洗浄して乾燥させます。

1 タンクから水を抜く。
2 「製氷」ボタンを押して、製氷停止モードにする。
3 残った氷を製氷皿から貯氷ケースに入れる（長期間氷を使わないと、氷が昇華現象で小さくなったり、つながったりする）。
4 タンクを水で洗浄し、水分を拭き取った後、元の場所に戻す。タンクフタのフィルターは十分に乾燥させる（フィルターには水分が残っていると、カビや臭いの原因となる）。
5 再び製氷機を使用するときは、「製氷」ボタンを押して「製氷停止」モードを解除する。

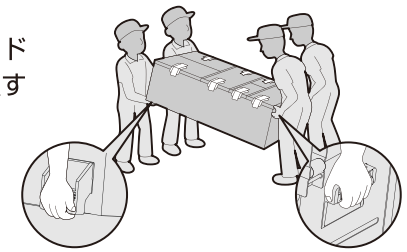
引っ越しするとき

- 横積み、上下逆積み輸送はしないでください。故障の原因になります。
- 移動や運搬は必ず2人以上でおこなってください。

移動、運搬するとき

- 以下の手順でおこなってください。

1 製氷を止め、庫内の食品と氷を取り出す
2 タンクを取り外し、水を抜く
3 電源プラグを抜き、ドアと電源コードをテープで固定する
4 脚カバーを外し、調整脚を回して上げる
5 冷蔵庫の下に布などを敷き、冷蔵庫を後方より倒して、背面下部より水抜きをする。
6 運搬する時は、運搬用取っ手を使う。ハンドルやドアを持つと冷蔵庫が落下したり破損することがあります。
7 新しい場所に設置したときは、本書「ご使用の前に」を参照する。



廃棄処分するとき

⚠ リサイクルの際、ドアパッキンをはずしてください。幼児が閉じ込められるおそれがあります。

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金・再商品化などの料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。詳細に関するお問い合わせは、家電製品協会家電リサイクル券センターまでお願いいたします。

電話：（フリーダイヤル）0120319640
ホームページ（URL）：https://www.rkc.aeha.or.jp/

故障かな？

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも調子が悪いときは、ただちに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと/なおしかた
機器が正常に動作しない	● 電源プラグが抜けたり、ご家庭のブレーカーが落ちていないか確認してください。 ● 自動霜取り動作時、または本機の電源が入ってからしばらくはコンプレッサを保護するために運転しない場合がありますが、異常ではありません。
よく冷えない	● ドアの開閉がひんぱんだったり、半ドアになっているとき。 ● 直射日光が当たっていたり、近くに熱源があるとき。 ● 食品を詰めすぎたり、熱いものが入っているとき。 ● 温度設定が「弱」になっているとき。→「中」以上に上げてください。 ● 吹き出し口が食品などでふさがっているとき。 ● 「節電」モードは冷却効果に影響を与えるため、「節電」モードになっているか確認してください（節電ランプが点灯している）。 ● 冷蔵庫を初めて通電した際、冷蔵ランプが循環点灯し冷えが悪い場合は、店頭展示用のデモモードで動作しており、通常使用状態ではありません。通常モードに切り替えるには、「冷蔵」キーと「節電」キーを同時に 3 秒間長押ししてください。
庫内がにおう	● 使い始めはプラスチックからにおいがする場合があります。十分に冷えてくると次第ににおいは少なくなります。 ● 庫内をお手入れしてください。 ● 食品の種類や保存のしかたによってはにおいが発生するものがあります。
音がうるさい	● 以下の音は異常ではありません。 1 コンプレッサや庫内ファンの音「ブーン」、「キーン」。 2 沸騰に似た冷媒音「ブシュー」、「ザー」、「ボコボコ」。 3 自動霜取りのはじける音「コツコツ」、「ジュー」。 4 自動製氷機の音「ウィーン」、「ゴトゴト」。 5 野菜室・冷凍室の引き出しをスライド開閉する際に「ドンドン」と衝突音が鳴る場合がありますが、これは引き出しレールの正常な作動音です。
	● 設置状態を確認してください。(☞3ページ) 1 冷蔵庫は水平になっていますか。 2 冷蔵庫の側面や背面が壁に接触していませんか。 3 冷蔵庫と壁や床面の間に物品がはさまっていませんか。
運転時間が長い	● インバーター制御でコンプレッサの回転速度を調整しているため、止まらない場合がありますが故障ではありません。 ● 節電モードの場合、コンプレッサをゆっくり運転させて省エネ運転をしているため、運転音が長く感じることがあります。
冷蔵庫表面が熱い	● 冷蔵庫に発生する熱を放熱するため、設置直後や夏場は５０～６０℃になることがあります。安全及び性能上は問題ありませんが、手を触れないでください。 ● 放熱のため足元から暖かい風が出ることがあります。
ドアの開閉	● 初めて扉を開ける際は庫内が負圧となるため、開けにくくなります。 ● 冷蔵室左扉には反転桟が搭載されているため、右扉より開閉時に重く力が必要です。 ● 扉を閉めた直後、庫内に流入した空気の温度が低下し内部圧力が一時的に外気より低くなるため、扉が開けにくくなります。 ● 冷凍室はレール潤滑剤が固まりやすい特性があり、食材が少ない状態でも扉の開閉が重く感じられます。 ● 扉を閉める際に風圧を逃がすため、冷蔵室の左右いずれか一方の扉を閉めるともう一方の扉が少し跳ね返る場合がありますが、正常な現象です。

故障かな？（つづき）

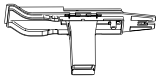
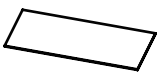
こんなとき	お調べいただくこと/なおしかた
アイスクリームがやわらかい	● 冷蔵庫の設定を確認し、必要に応じて冷凍室の温度を低く設定してください。 ● 「節電」モードで長時間運転すると、冷凍室の温度が高くなるため、「節電」モードになっているか確認してください（節電ランプが点灯している）。
庫内に霜がつく	● 吹き出し口が食品によってふさがれていないことを確認し、充分な通気ができるように庫内の食品の位置を調整します。ドアが完全に閉まっていることを確認します。
庫内温度が高すぎる	● ドアを長時間または頻繁に開けたままになっていたか、あるいは本機の両側面、背面、上面の隙間に十分な余裕がない場所に設置されてないことを確認します。
庫内温度が低すぎる	● 各部屋の「温度調節」の方法に従って温度を上げてください。
床に水滴が落ちる	● 冷蔵庫前側に水滴がある場合は、冷凍室が開いていないことを確認します。 後ろ側の場合は水滴は蒸発皿の異常が考えられます。お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。
LED庫内灯が点灯しない	● LED庫内灯は、冷蔵室のドアを開けてから10分後に自動的に消灯します。ドアを閉め、もう一度開けると、LED庫内灯が点灯します。
氷ができにくい	● 「製氷モード」が適切に設定されているか確認してください。 ● 頻繁にドアを開けないでください。 ● 冷凍室の温度設定が「弱」になっていないか確認します。→「中」または「強」に変更してください。 ● 食品がドアに挟まれていて、開いたままになっていないか確認してください。
氷が小さくなるか、くっつく	● 氷が長時間未使用のままでいると、昇華現象によりだんだん小さくなることがあります。 ● ドアが開いたままになっていませんか。
氷が最初から塊になっている	● 製氷皿をカチッという音がするまで押し込んでください。 ● 製氷皿が破損していないか確認してください。
氷が白く濁っている	● 急速製氷のときなど、氷の中に水分中の空気が閉じ込められて白く見えることがあります。 ● ミネラルウォーターなどでは、ミネラル成分が凍り白く濁ることがありますが無害です。水道水でもミネラル成分が多い地域があります。
氷のニオイが気になる	● ヌメリや水あか防止のため、自動製氷機のお手入れをしてください。 （23，24ページ）

故障かな？（つづき）

こんなとき	お調べいただくこと/なおしかた
製氷皿を引き出すことができない	● 「製氷停止」モードに設定されているかどうかを確認します。 →ランプが点灯するまで「製氷」ボタンを押します。その後、製氷皿を引き出します。
製氷機の使用を中止する	● 「製氷おそうじ」モードでお手入れ（(☞23, 24ページ）後、「製氷」ボタンを押して「製氷停止」にしてください。
ドアの内側に小さい穴がある	● ドアの断熱材を発泡する際、空気を抜くための穴です。数力所ありますが、不良ではありません。
側面がゆがんで見える	● 製造工程で、ゆがみや波打ちが生じますが、異常ではありません。また、性能上問題ありません。
プラスチック部品には傷のような細い線がある	● 成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。部品強度に問題はなく、割れに至ることはありません。
インターネットに接続できない	● 接続されているWi−Fiネットワークが2.4GHz帯であるかどうかを確認してください。 ● 入力されたWi−Fiネットワークのパスワードが正しいことを確認してください。 ● 冷蔵庫がワイヤレスルーターから離れていないことを確認してください。Wi−Fi信号が弱いと、冷蔵庫が接続に失敗することがあります。 ● ルーターの暗号化方式を WPA3に設定している場合、Wi−Fi接続に失敗する可能性があります。ルーターのWi−Fi設定を WPA、WPA2またはWPA2/WPA3 暗号化モードに設定して再接続をお試しください。

別売品

別売品については、冷蔵庫を購入された販売店にお問い合わせください（形名および希望小売価格は変更される場合があります）

形名	部品型番	
タンクふた (浄水フィルター付)	2470563	
防音シート	2429665	
とれたてWフィルター	2319850	

仕様

形名		HR−FH50S
定格内容積	総容積	501L
	冷蔵室	260L<195L>
	セレクトチルド室	<17L>
	野菜室	108L<70L>
	製氷室 (☆☆☆)	18L<3L>
	急凍室 (☆☆☆)	25L<15L>
	冷凍室 (☆☆☆)	90L<56L>
定格電圧		100V
定格周波数		50Hz/60Hz共用
電動機の定格消費電力		97/97W
霜取装置の 入力		100/100W
年間消費電力量		冷蔵室ドア内側の品質表示銘板に表示
冷媒（封入量）		R600a(58g)
発泡剤		シクロペンタン
電源コード（有効長）		1.8m
外形寸法（幅×奥行×高さ）		650mm×650mm×1850mm
質量		114kg

内蔵無線LANモジュールの仕様

モジュール型番	HL3216CE
作動周波数	2.4G
サポートチャンネル	1−13
送信電力	≤20dBm
電源パラメータ	5V/500mA

- 定格内容積は日本産業規格（JIS C 9801-3:2015）に基づき、庫内の温度制御に必要でない部品（棚やケースなど）をはずした状態で算出しています。
- 目標温度はJIS C 9801-1:2015およびJIS C 9801-3:2015により区別されます。
- <>は食品収納スペース（貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積の目安です。JIS C 9801-3:2015に基づき、 庫内部品を取り付けた状態で算出しています。
- 本製品は日本国内家庭用であり、海外での使用や業務用には適しておりません。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の貯氷室、急凍室、冷凍室の性能は「フォースター」 です。

- 冷凍室の性能
  日本産業規格JIS C 9607に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しております。

記号	☆☆☆ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	−18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヶ月

- 冷凍食品の貯蔵期間
  冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なります。

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015に基づいて 測定方法と計算方法において得られた値を表示してい ます。
- 使用時の消費電力量は、各庫内の温度設定、周囲温度、ドアの開閉頻度、食品の投入量などの条件により変動する場合があります。
- 霜取りの間隔は実際の使用状況に関係し、最大96時間、最小12時間です。

結露防止ヒーターの消費電力及び霜取り間隔

ヒーターは冷蔵室扉の回転仕切板に内蔵されており、周囲温度（16℃/22℃/32℃）及び相対湿度（0〜10%〜90〜100%）の変化

相対湿度＼温度	16℃	22℃	32℃
0−10%	0.07	0.07	0.69
10−20%	0.07	0.07	0.69
20−30%	0.07	0.07	0.69
30−40%	0.69	0.07	1.85
40−50%	1.12	0.07	3.52
50−60%	1.50	1.12	4.28
60−70%	1.50	1.85	4.66
70−80%	2.37	2.65	5.42
80−90%	3.52	3.91	6.53
90−100%	3.91	4.28	6.53

アフターサービスについて

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターへお問い合わせください。

● 保証書（裏表紙）

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

● 保証期間：（お買い上げ日から）本体3年間

ただし、冷媒循環回路（圧縮機、凝縮器、冷却器、毛細管、配管）は、5 年です。

● 補修用性能部品の保有期間9年。

この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後9年保有しています。
注：補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるとき

「故障かな！？」の表にしたがってご確認ののち、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターへご連絡ください。離島等で修理を依頼された場合、離島または離島に準ずる遠隔地修理を行うと、遠隔地出張費用をご負担いただきます。（実費）
なお、食品の補償など、商品の修理以外の責は、ご容赦ください。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理、または（場合によっては）商品の交換をさせていただきます。

● 保証期間終了後は

保証期間終了後は診断をして、修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

● その他

- 商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。
- アフターサービスについてご不明な点は、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 電話によるお問い合わせ

受付時間：365日 9:00～18:00
固定電話：0120−835−111
携帯電話：0570−033−677（有料）
※上記電話番号がご利用いただけない場合
：050−2018−6700（有料）

● FAX によるお問い合わせ

FAX番号：0570−06−1117（有料）
お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

● メールによるお問い合わせ

電子メールでのお問い合わせは
http://www.hisense.co.jpのお問い合わせのページで受け付けています。お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。
受付時間：24時間受付。土日・祝祭日を挟んだ場合、およびご質問の内容によっては、回答までに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。
サポート受付に関しては変更させていただく場合がございます。
当社のホームページでサービス時間を確認してからご利用ください。

ハイセンスサポートセンター	**固定電話：0120−835−111** **携帯電話：0570−033−677（有料）**

6ドア冷凍冷蔵庫　保証書　出張修理

品番	HR-FH50S
お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げ日より本体 **3年間** ※ただし、冷媒循環回路（圧縮機、凝縮器、冷却器、毛細管、配管）は、5年です。
お買い上げ店 住所・店名・電話	

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

Hisense

ハイセンスジャパン株式会社

〒212-0013

神奈川県川崎市幸区堀川町66-2

サポートセンター電話番号：

固定電話：0120-835-111

携帯電話：0570-033-677(有料)

受付時間：365日　9:00 ～ 18:00

修理のお問い合わせに際して、＜修理規約＞
https://www.hisense.co.jp/repairpolicy/
をご確認下さい。
あわせて、以下の＜無償修理規定＞
をお読みください。
FAXによるお問い合わせは、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

〈無料修理規定〉

1 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。 お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。

2 ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、ハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。

3 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
(ハ) 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
(ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
(ト) 樹脂表面 (フッ素樹脂加工も含む) 及びメッキの摩耗や打痕による損傷。

4 この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

5 この保証書は日本国内においてのみ有効です。

★保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

★この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。 したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書のアフターサービスについて をご覧ください。

★離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。

愛情点検



長年ご使用の冷凍冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金 (リサイクル料金) をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

ハイセンスジャパン株式会社

神奈川県川崎市幸区堀川町66-2

20385519-B